

藤女子大学学則

第1章 総則

(目的)

第1条 藤女子大学(以下「本学」という。)は、カトリック精神に基づき、教育基本法と学校教育法の定めるところに従い、高等学校教育の基礎の上に、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を研究教授し、高い徳性と知性とを具備する指導的的女性を育成することを目的とする。

(大学院)

第1条の2 本学に、大学院を置く。

2 大学院の学則は、別に定める。

(自己点検・評価等)

第2条 本学は、教育研究水準の向上を図り、その目的及び社会的使命を達成するため、次の活動等を行う。

- (1) 教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。
 - (2) ファカルティ・ディベロップメント(授業内容及び方法を改善し向上を図るために組織的に取り組む活動を行う。)を実施する。
 - (3) スタッフ・ディベロップメント(教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、職員を対象とした必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための活動(前号に規定する活動を除く)を行う。)を実施する。
- 2 前項の点検及び評価等の実施に関する基本的事項は別に定める。

(位置)

第3条 本学を、札幌市北区北16条西2丁目1番1号及び石狩市花川南4条5丁目7番地に設置する。

(学部、学科)

第4条 本学に、次の学部学科を置く。

学部	学科
文学部	英語文化学科
	日本語・日本文学科
	文化総合学科
人間生活学部	人間生活学科
	食物栄養学科
	子ども教育学科
	保育学科

(学部、学科の目的)

第4条の2 文学部は、人文・社会に関する諸分野の教育を通じて、広く、深い知識と鋭敏な感性とを自らのものとし、地域社会のみならずより広範な社会環境において多角的な視野のもとで多様な課題に主体的に取り組み、社会に貢献できる女性を育てることを目的とする。

- (1) 英語文化学科は、国際言語としての英語の運用能力

を高めつつ、英語圏の言語文化の社会的・歴史的諸相についての知見を養い、母語を含め、広く言語文化への関心と理解を深めていくことを目指す。その成果をもって、国際社会および地域社会の一員として他と協働し、健全な批判力と構想力をもって、自らを的確に表現することのできる女性を育てることを目的とする。

(2) 日本語・日本文学科は、日本語学、古典から近現代までの日本文学、日本文化を入門から専門性への段階を踏んだカリキュラムに従い探究し、最終的に卒業研究(論文)を書くことを課している。そこに至るまでに思考力を高め、柔軟にして鋭いもの見方ができる女性を育成する。その結果自立した有能な人間として社会に貢献できる人材を送り出すことが目的である。

(3) 文化総合学科は、人間の歴史や思想をふまえて、現代の社会と文化を地球規模で多面的に学び、今日の社会の諸問題に対して柔軟でバランスのとれた対応ができる人材の育成を目的とする。そのために、人文・社会科学に関わる学問分野を基礎から学び、専門分野を絞り込みながら、最終的に卒業研究(論文)を執筆することを課している。

2 人間生活学部は、生命及び人間の尊厳と個人の多様な生き方を尊重し、他者と共存しつつ自立した生活を送り、人間と社会及び自然の相互関係に対する洞察に基づいて、多様化・複雑化してゆく生活の諸課題に責任を持って対処し、国際関係を越えた地球的視野から生活の諸問題を実践的に対処することのできる女性を育てる。

(1) 人間生活学科は、広く共生社会の実現に貢献するため、多様な価値観をもつ他者との協働的な取り組みを通して、日常生活の課題にしなやかに向き合い、行動し続ける女性の育成を目的とする。そのために、生活・福祉に関わる知識や技能、それらをつなげるプロジェクトを運営する実践力を養うことを目指す。

(2) 食物栄養学科は、人間生活(ヒューマン・ライフ)の視点から、人と人との関わりの中でとらえた食と栄養の教育・研究を目指している。そのために、入門から専門への段階を踏んだカリキュラムに従い教育・探究し、その過程で情報リテラシー、思考力・問題解決能力、コミュニケーション能力、専門能力を高め、柔軟にして科学的・客観的なもの見方ができる女性を育成する。その結果、健康・栄養情報をリアルタイムにとらえ、それを人のこころに共感しながらやさしく伝えることで生活の質の向上と社会に貢献できる管理栄養士を送り出すことを目的としている。

(3) 子ども教育学科では、人が人として成長していくための基礎を築き上げる時期である乳児期から児童期の子どもの成長や子どもにかかわる人びとを支えるために必要な学びを得ることができるカリキュラムを構成しており、地域社会に貢献できる幅広い視野を持ちながら、乳幼児期の子どもと就学後の子どもの教育を連続的に捉えることができる教育者の養成を目指している。4年間の学びを通して、子どもの発達連続性・子どもを取り巻く人びとや社会の状況・各関係機関との連携のあり方などを総合的に捉え

る思考力を身につけ、学生自らが人間的成長を遂げることができ、教育によって、子どもに深くかかわる専門家や、さまざまな立場から子どもの周囲にいる人びとを支えることで社会に貢献する人材を送り出すことを目的としている。

(4) 保育学科では、人が人として成長していくための基礎を築き上げる時期である乳児期から児童期の子どもの成長や子どもにかかわる人びとを支えるために必要な学びを得ることができるカリキュラムを構成しており、地域社会に貢献できる幅広い視野を持ちながら、乳幼児期の子どもと就学後の子どもの教育を連続的に捉えることができる教育者の養成を目指している。4年間の学びを通して、子どもの発達の一貫性・子どもを取り巻く人びとや社会の状況・各関係機関との連携のあり方などを総合的に捉える思考力を身につけ、学生自らが人間的成長を遂げることができ、教育によって、子どもに深くかかわる専門家や、さまざまな立場から子どもの周囲にいる人びとを支えることで社会に貢献する人材を送り出すことを目的としている。

(修業年限及び在学年限)

第5条 本学の修業年限を4年とする。ただし在学年数は8年を超えてはならない。

(収容定員)

第6条 第4条に定める各学部学科の入学定員及び収容定員並びに所在地は次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	収容定員	所在地
文学部	英語文化学科	90名	360名	札幌市北区北16条西2丁目1番1号
	日本語・日本文学科	90名	360名	
	文化総合学科	90名	360名	
人間生活学部	人間生活学科	50名	200名	石狩市花川南4条5丁目7番地
	食物栄養学科	80名	320名	
	子ども教育学科	80名	320名	
	保育学科	-	-	

第2章 学年、学期及び休業日

(学年)

第7条 学年は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第8条 学年を分けて、次の2期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

(休業日)

第9条 休業日を、次のように定める。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律に定める休日
- (3) 本学創立記念日(9月28日)
- (4) 夏季休業、8月1日から9月14日まで
- (5) 冬季休業、12月16日から翌年1月14日まで
- (6) 春季休業、3月21日から4月5日まで

2 休業日については、必要と認める場合に変更することがある。

第3章 授業科目及び単位

(授業科目)

第10条 文学部の授業科目は、大学共通科目、学科専門科目及び教職に関する科目とする。

2 文学部の授業科目とその単位数は、別表第1(1)、別表第1(2)①、別表第2、別表第3(1)から別表第3(3)及び別表第5(1)のとおりとする。

3 キリスト教学専修による卒業研究を可能にするために、文学部オープン科目を設ける。

第11条 人間生活学部の授業科目は、大学共通科目、学科専門科目及び教職に関する科目とする。

2 人間生活学部の授業科目とその単位数は、別表第1(1)、別表第1(2)②、別表第4(1)から別表第4(4)及び別表第5(2)のとおりとする。

第11条の2 図書館情報学課程の授業科目とその単位数は、別表第11のとおりとする。

2 文学部の日本語教員養成課程の授業科目とその単位数は、別表第12のとおりとする。

(卒業研究)

第12条 卒業研究の審査に関する規程は別に定める。

第13条 削除

第14条 削除

第15条 削除

(一年間の授業期間)

第16条 一年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(単位の算定基準)

第17条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とする。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とし、科目によってその基準は異なる。
- (2) 実験、実習、実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とし、科目によってその基準は異なる。

2 前項各号の規定にかかわらず、卒業研究の授業科目については、学修の成果を評価し所定の単位を授与する。

第4章 履修方法及び卒業の要件

(履修方法)

第18条 本学卒業の認定を受けるためには、学生は別表第6

(1)から別表第7(4)に定める科目及び単位を履修しなければならない。

2 履修に関する規程は、別に定める。

(単位の授与)

第19条 前条による必要単位修得の認定は、各授業科目の成績及び履修時数によって行う。

2 前項の認定に必要な授業科目の成績は試験によって定める。ただし、レポートその他の成績をもってこれに代えることができる。

3 授業科目の成績の評価は、A+(100～91点)、A(90～

80点)、B(79～70点)、C(69～60点)、F(59点以下)とし、A+、A、B及びCを合格とする。

- 4 第1項の単位認定に必要な授業科目の履修時数については、その授業時数の3分の2以上であることを原則とする。
- 5 試験に関する規程は、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第19条の2 本学が教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該他の大学又は短期大学の授業科目を履修させることができる。

- 2 前項の規定により、学生が修得した単位は、60単位を超えない範囲で本学において修得した単位と見なすことができる。
- 3 前2項の規定は、学生が海外留学協定校に留学する場合及び国内他大学との学生交流協定に基づき派遣される場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第19条の3 本学は、教育上有益と認める場合は、学生が行う短期大学又は高等専門学校専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修、海外単位認定指定校の語学センター等の学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることができる単位数は、前条第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第19条の4 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む)を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項により修得したものとみなし、与えることができる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第19条の2第2項及び前条第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(遠隔授業)

第19条の5 本学が教育上有益と認めるときは、平成13年文部科学省告示第51号に定めるところにより、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

- 2 前項の授業の方法により修得する単位数は60単位を超えないものとする。

(卒業の認定)

第20条 本学に4年以上在学し、第18条及び履修要項に定める授業科目及び単位を修得した者には、教授会の具申を経て卒業を認定する。

(学位の授与)

第21条 本学を卒業した者には、卒業証書を授与するとともに学士の学位を授与する。

- 2 本学において授与する、学士の学位に付記する専門分野の名称は、次のとおりとする。

学部	学科	専門分野の名称
文学部	英語文化学科	学士(文学)
	日本語・日本文学科	
	文化総合学科	
人間生活学部	人間生活学科	学士(人間生活学)
	食物栄養学科	学士(食物栄養学)
	子ども教育学科	学士(教育学)
	保育学科	学士(保育学)

(教育職員免許状授与の所要資格の取得)

第22条 教育職員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法並びに同法施行規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について必要な単位を修得しなければならない。教育職員の免許状取得に関する履修要項は別に定める。

- 2 前項に規定する所定の単位を修得した者が取得できる教育職員の免許状の種類と免許教科の種類は、別表第8のとおりとする。

(保育士の資格の取得)

第22条の2 子ども教育学科及び保育学科の学生で保育士の資格を取得しようとする者は、児童福祉法並びに同法施行規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

- 2 前項の資格を取得しようとする者が第27条による転入学または編入学をした者である場合については文部科学大臣の認可した大学でかつ指定保育士養成施設である大学で修得した授業科目を、30単位を超えない範囲で当該科目に相当する本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。また、指定保育士養成施設以外の大学で修得した授業科目の場合は、本学で設定する教養科目、学校独自の科目に相当する授業科目について30単位を超えない範囲で修得したものとみなすことができる。

(司書又は司書教諭となる資格の取得)

第22条の3 司書となる資格又は司書教諭となる資格を取得しようとする者のため、図書館情報学課程を置く。

- 2 前項の資格を取得しようとする者は、別表第11の(1)又は(2)に定める科目及び単位を修得しなければならない。
- 3 図書館情報学課程に関する事項は、別に定める。

(日本語教員養成課程)

第22条の4 文学部に日本語教員養成課程を置く。

- 2 日本語教員養成課程を履修しようとする者は、別表第12に定める科目及び単位を修得しなければならない。
- 3 日本語教員養成課程に関する事項は、別に定める。

(社会福祉士国家試験受験資格の取得)

第22条の5 人間生活学科の学生で社会福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、社会福祉士及び介護福祉士法並びに社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則等の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

- 2 前項に係る実習演習科目の履修方法については、別表第

13のとおりとする。

(管理栄養士国家試験受験資格の取得)

- 第22条の6** 食物栄養学科の学生で管理栄養士国家試験受験資格を取得しようとする者は、栄養士法及び管理栄養士学校指定規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。
- 2 前項に係る科目の履修方法については、別表第14のとおりとする。

第5章 入学、退学、休学、留学並びに転部、転科及び懲戒等

(入学の時期)

第23条 学生を入学させる時期は、毎学年の始めとする。

第24条 入学検定は、人物、学力及び身体について行う。

(入学資格)

第25条 本学に入学することができる者は、次の各号の一に該当する女性とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (7) その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めたる者

第26条 入学を志願する者は、次の各号の書類に、別表第9に定める検定料を添えて所定の期日までに提出しなければならない。

- (1) 入学願書
- (2) 出身学校調査書

(転入学、編入学)

第27条 次の各号の一に該当する者については、特別の選考により入学を許可することができる。

- (1) 他の大学から本学に転入学を希望する者
- (2) 他の大学に2年以上在学した者または短期大学を卒業した者で本学の3年次に編入学を希望する者

第28条 前条第1号または第2号により本学に入学を許可された者の、入学前に履修して修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)*について、その一部または全部を本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 編入学及び転入学に関する規程は、別に定める。

(再入学)

第29条 本学を退学し、同一学科に再入学を希望する者があ

る場合は、特別の選考により再入学を許可することができる。

2 再入学に関する規程は、別に定める。

(転部、転科)

第29条の2 所属する学部の学科から他の学部の学科に転することを志願する者がいる場合は、選考の上当該教授会の具申を経て、転部を許可することができる。

2 所属する学部の学科から同一学部の他の学科に転することを志願する者がいる場合は、選考の上当該教授会の具申を経て、転科を許可することができる。

3 転部、転科に関する規程は、別に定める。

(入学手続)

第30条 入学を許可された者は、保証人連署の本学所定の誓約書に住民票記載事項証明書及び入学金その他所定の諸納付金を添えて、指定期日までに提出しなければならない。

(保証人)

第31条 保証人は、その学生の父母または独立の生計を営む成年人でなければならない。

第32条 保証人は、その学生の在学中、本人にかかるいっさいの事項につき、連帯の責任を負わなければならない。

第33条 保証人を不適当と認めた場合は、これを変更させることがある。

第34条 保証人が転籍、転居または改姓した場合は、その旨ただちに届け出なければならない。

第35条 保証人が死亡その他の事由でその責を尽くし得ない場合は、新たにその承継者を定めて届け出なければならない。

(退学)

第36条 やむを得ない事由により退学しようとする者は、その事由を詳記した保証人連署の退学願を提出して許可を受けなければならない。

(休学)

第37条 病気またはやむを得ない事由により2か月以上引きつづき出席できない者は、医師の診断書を添え、または詳細に事由を具して、保証人連署の休学願を提出し、許可を得て休学することができる。休学期間は4年以内とし、第5条の在学期間に算入しない。

(復学)

第38条 病気その他の事由により休学中の者で、その事由が消滅して復学しようとする場合には、医師の診断書またはその理由書を添え、保証人連署の復学願を提出して許可を受けなければならない。

(留学)

第38条の2 本学との間に協定を結んでいる外国及び国内の大学で授業科目の履修を希望する者がある場合は審査の上、それを許可することができる。

2 前項の留学の期間は1年以内とし、在学年数に通算する。

3 第19条の2の規定は、留学する場合に準用する。

4 留学に関する規程は、別に定める。

(除籍及び復籍)

第38条の3 次の各号のいずれかに該当する場合は、教授会の具申を経て除籍とする。

- (1) 第5条に定める在学年限を超えた者
 - (2) 第37条に規定する休学期間を超えなお修学できない者
 - (3) 正当の事由なくして授業料その他の納付金を、所定の期間に納入しない者
 - (4) 行方不明の者
- 2 前項第3号により除籍となった者が復籍を願い出たときは、当該教授会の具申を経て、学長がこれを許可することがある。
- 3 復籍に関する規程は、別に定める。

(懲戒)

第39条 学則に違背し、あるいは学生の本分に反する行為のあった者は、懲戒処分とする。

第40条 懲戒は、譴責、停学及び退学の三種とし、次の各号の一に該当する者には、教授会の具申を経て学長が退学を命ずることがある。

- (1) 性行不良にして改しゅんの見込がない者
- (2) 学業劣等にして成業の見込がない者
- (3) 正当の事由なくして出席常でない者
- (4) 学内の秩序を乱し、学生の本分に反する者

2 懲戒に関する取り扱いは、別に定める。

第6章 学費

(授業料等)

第41条 学生は、別表第10に定める授業料その他の納付金を所定の期日に納入しなければならない。

(授業料等の免除)

第42条 学生の生活の実情と成績により、入学後の学費の全部または一部を免除し、または貸与することがある。

(実験実習費等)

第43条 実験、実習費等については、その実費を徴収する。

(休学・卒業延期者の授業料等)

第44条 休学期間中の授業料は徴収しない。ただし学期の中途において休学もしくは復学した者は、その全期間の授業料を徴収する。

2 卒業延期者の授業料その他の納付金は別に定める。

(授業料等の不返還)

第45条 いったん納入した授業料その他の納付金は、いったん返還しない。

第46条 削除

第7章 職員組織

(職員組織)

第47条 本学に、学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手及び事務職員を置く。

第47条の2 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統括する。

2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどることができる。

第48条 学長及び副学長は学校法人藤学園の理事長が任免する。

第49条 教授、准教授、講師、助教及び助手は学長の上申

に基づいて、学校法人藤学園の理事長が任免する。

第50条 本学の学部には学部長、学科に学科主任、教務部、学生部、入試部に部長及び図書館に図書館長を置く。

第51条 学部長、学科主任、教務部長、学生部長、入試部長及び図書館長は、学長が任免する。

第52条 本学に、顧問を置くことができる。

第8章 評議会及び教授会

(評議会)

第53条 本学に、評議会を置く。

2 評議会は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 各学部長、研究科長
- (4) 教務部長、学生部長、入試部長、図書館長
- (5) 各学科主任、各専攻主任
- (6) 各学部教授会から推薦を受けた各3名の教授
- (7) 事務局長

3 評議会は、学長が次に掲げる事項について決定を行なうに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 文学部、人間生活学部及び人間生活学研究科間の連絡調整に関する事項
- (2) 教務部長、学生部長、入試部長、図書館長の選考に関する事項
- (3) 入学試験に関する事項
- (4) 自己点検・評価に関する事項
- (5) その他、大学の教育に関する重要な事項で、評議会の意見を聞くことが必要なものとして学長が定めるもの。

第54条 評議会の運営に関する事項は別に定める。

(教授会)

第55条 本学の学部には教授会を置く。

2 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行なうに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業
- (2) 学位の授与
- (3) 前各号に掲げるもののほか、教育に関する重要な事項で、教授会の意見を聞くことが必要なものとして学長が定めるもの。

3 教授会は前項に規定するもののほか、学長がつかさどる教育に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べるができる。

第56条 教授会の組織及び運営に関する事項は、別に定める。

第57条 削除

第9章 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、交換留学生、交流学生及び外国人留学生

(委託学生)

第58条 官公庁、法人または外国政府から教育を委託された者を委託学生とする。

2 委託学生に関する事項については別に定める。

(科目等履修生)

第59条 本学の授業科目のうち、1または複数の授業科目を履修する者を科目等履修生とする。

2 科目等履修生として履修を希望する者のある場合は、学生の履修に支障のない限り選考の上許可することがある。

3 科目等履修生には、試験の上合格者には、単位を与えるものとする。

4 科目等履修生に関する規程は、別に定める。

5 法令等により特別に開設した授業科目を受講する者も科目等履修生として前2項及び3項を適用することとし、当該科目の運営等については別に定める。

(聴講生)

第60条 本学の授業科目のうち、1または複数の授業科目を聴講する者を聴講生とする。

2 聴講生として聴講を希望する者のある場合は、学生の履修に支障のない限り選考の上許可することがある。

3 聴講生に関する規程は、別に定める。

(特別聴講学生)

第60条の2 他の大学又は短期大学の学生で、本学において特定の授業科目を履修することを希望する者がある場合は、当該他大学との協議に基づき、特別聴講学生として履修を許可することがある。

2 特別聴講学生に関する規程は、別に定める。

(交換留学生)

第61条 本学との交換留学協定に基づき、外国の大学から派遣された学生を交換留学生とする。

2 交換留学生に関する規程は別に定める。

(交流学生)

第61条の2 本学と国内の他大学との学生交流協定に基づき、当該他大学から派遣された学生を交流学生とする。

2 交流学生に関する規程は別に定める。

第62条 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、交換留学生、交流学生及び外国人留学生には、本学学生に関する諸規程を準用する。

(外国人留学生)

第63条 外国人にして入学を希望する者がある場合は、選考の上許可することがある。

2 前項に係わる外国人留学生に関する規程は、別に定める。

第10章 図書館

(図書館)

第64条 本学に図書館を設ける。

第65条 図書館に関する細則は別に定める。

附 則

本学則は、昭和36年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和38年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和39年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和46年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成3年10月16日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 第6条の規定にかかわらず、平成4年度から平成11年度までの間の文学部の入学定員は、次の表の通りとする。

学部	学科	入学定員
文学部	英文学科	80名
	国文学科	80名

- 3 第6条の規定にかかわらず、平成4年度から平成6年度までの間の人間生活学部の収容定員は、次の表の通りとする。

学部	人間生活学部	
	人間生活学科	食物栄養学科
平成4年度	80名	50名
平成5年度	160名	100名
平成6年度	240名	150名

附 則

本学則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 平成8年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 平成9年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

学部	文学部		人間生活学部
学科	英文学科	国文学科	人間生活学科 食物栄養学科
一般教育科目	人文、社会及び自然の3分野にわたり、それぞれ2科目以上8単位以上 合計36単位以上		人文、社会及び自然の3分野の選択科目の中から、それぞれ2科目以上8単位以上、必修科目を含め 合計38単位以上
外国語科目	独語・仏語のうち 1外国語 8単位以上	英語・独語・仏語のうち 1外国語8単位以上	
保健体育科目	講義及び実技各2単位計4単位		
専門教育科目	76単位以上		86単位以上
合計	124単位以上		136単位以上

附 則

本学則は、平成9年12月3日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 平成10年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 平成10年3月31日に在学する者に係る保証人については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第6条の規定にかかわらず、平成12年度から平成14年度までの間の文学部文化総合学科、人間生活学部食物栄養学科及び保育学科の収容定員は、次の表のとおりとする。

学部	文学部	人間生活学部	
	文化総合学科	食物栄養学科	保育学科
平成12年度	80名	230名	160名
平成13年度	160名	260名	320名
平成14年度	240名	290名	320名

3 平成12年3月31日に文学部英文学科、国文学科及び人間生活学部人間生活学科、食物栄養学科に在学する者にかかわる授業科目及び単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成13年8月1日から施行する。

附 則

1 本学則は、平成14年4月1日から施行する。
2 平成14年3月31日に人間生活学部人間生活学科、食物栄養学科、保育学科に在学する者にかかわる授業科目及び単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、平成14年12月7日から施行する。

附 則

本学則は、平成15年4月1日から施行する。

附 則

1 本学則は、2004年4月1日から施行する。
2 2004年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2005年4月1日から施行する。
2 2005年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
3 別表第5の2に掲げる科目及び別表第6の教職に関する科目のうち、栄養教諭免許状を取得するための科目は2004年度入学生から適用する。ただし、2004年度入学生については卒業要件には含まれない。

附 則

1 本学則は、2006年4月1日から施行する。
2 2006年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、2007年1月1日から施行する。

附 則

1 本学則は、2007年4月1日から施行する。
2 2007年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2008年4月1日から施行する。
2 2008年3月31日に在学する者にかかわる別表第7及び別表第8を除く別表は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
3 2008年3月31日に人間生活学部食物栄養学科に在学す

る者にかかわる別表第8の2の表中、必修単位及び選択単位については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2009年4月1日から施行する。
2 2009年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
3 別表第5の2に掲げる科目のうち、フードスペシャリスト受験資格取得にかかわる「食品流通経済論」、「フードコーディネート論」及び「フードスペシャリスト論」は、2008年度以前に人間生活学部食物栄養学科に在学する者にも適用する。ただし、2008年度以前入学生については卒業要件には含まれない。

附 則

1 本学則は、2010年4月1日から施行する。
2 2010年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2011年4月1日から施行する。
2 2011年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2012年4月1日から施行する。
2 2012年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2013年4月1日から施行する。
2 2013年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
3 別表第3に掲げる科目のうち、「教職実践演習(中・高)」は、2009年度以前に入学し文学部に在学する者の履修を認める。ただし、卒業要件には含まれない。
4 別表第6に掲げる科目のうち、「教職実践演習(中・高)」は、2009年度以前に入学し人間生活学部人間生活学科に在学する者、「教職実践演習(栄養教諭)」は、2009年度以前に入学し人間生活学部食物栄養学科に在学する者の履修を認める。ただし、卒業要件には含まれない。

附 則

1 本学則は、2014年4月1日から施行する。
2 2014年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

1 本学則は、2015年4月1日から施行する。
2 2015年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履

修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 2016年3月31日に在学する者にかかわる授業科目、成績評価及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 2017年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2018年4月1日から施行する。
- 2 2018年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 2019年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 別表第5(1)及び(2)に掲げる科目のうち、「英語科教育法Ⅲ・Ⅳ」「国語科教育法Ⅱ・Ⅲ」「特別支援教育論」「特別活動・総合的な学習の時間の指導法」「北海道の教育」は、2019年度及び2020年度に3年次編入学した者の履修を認める。ただし、卒業要件には含まれない。

附 則

- 1 本学則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 2020年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 保育学科及び子ども教育学科の収容定員は第6条の規定にかかわらず、2020年度から2023年度までは次のとおり定める。保育学科は2020年度から募集を停止し、学生が在籍しなくなるのをまって廃止する。

学部	人間生活学部	
学科	保育学科	子ども教育学科
2020年度	240名	80名
2021年度	160名	160名
2022年度	80名	240名
2023年度	—	320名

- 4 2020年3月31日に在学する保育学科の学生については、改正後の規定にかかわらず、学生が在籍しなくなる日までの間、なお従前の例による。
- 5 第19条の5第1項及び第2項は2020年4月1日に在籍する学生から適用する。

附 則

- 1 本学則は、2021年4月1日から施行する。

- 2 2021年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 英語文化学科、日本語・日本文学科、文化総合学科及び人間生活学科の収容定員は第6条の規定にかかわらず、2022年度から2024年度までは次の通り定める。

学部	文学部			人間生活学部
学科	英語文化学科	日本語・日本文学科	文化総合学科	人間生活学科
2022年度	330名	330名	330名	290名
2023年度	340名	340名	340名	260名
2024年度	350名	350名	350名	230名

- 3 2022年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 別表第5(1)及び(2)に掲げる科目のうち、「教育現場でのICT活用」は、2022年度及び2023年度に3年次編入学した者の履修を認める。ただし卒業要件には含まれない。

別表第1 大学共通科目

(1) 教養科目

区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考		
人間と宗教	キリスト教概論	2	2				
	キリスト教と勝女子大学	2	2				
	キリスト教人間学A	2	2		6科目の 中から 1科目以上 選択必修		
	キリスト教人間学B	2	2				
	聖書概論A	2	2				
	聖書概論B	2	2				
宗教と文化	2	2					
ジェンダー形成	女性とキャリア I	1	1				
	女性とキャリア II	1		1	文学部学生のみ対象		
	女性と労働	2	2				
	女性と法律	2	2				
	ジェンダー論	2	2				
人間形成	国際理解	文化人類学	2	2			
		異文化コミュニケーション	2	2			
		国際関係論	2	2			
		国際理解教育	2	2			
	社会と文化	経済学	2	2			
		社会学	2	2			
		日本国憲法	2	2			
		心理学	2	2			
		音楽	2	2			
		美術論	2	2			
		日本語文学	2	2			
		英語圏文学	2	2			
		アジア圏文学	2	2			
		言語学	2	2			
		子ども学	2	2			
		歴史・思想	西洋史	2	2		
			日本史A	2	2		
			日本史B	2	2		
			東洋史	2	2		
			哲学	2	2		
倫理学	2		2				
自然・科学	環境科学	2	2				
	自然と化学	2	2				
	生命科学	2	2				
	数学	2	2				
	物理学	2	2				
健康	ライフステージ栄養学	2	2				
	健康の科学	2	2				
	運動の科学	2	2				
	運動の実践A	1	1				
	運動の実践B	1	1				
リテラシー	文章表現	2	2				
	統計学	2	2				
	情報処理の基礎	1	1				
	情報リテラシー A	2	2				
	情報リテラシー B	2	2				
計		91	3	88			

(第10・11条関係)

(2) 外国語科目

①文学部開講科目

区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考		
英語	Academic Communication I	1		1	日本語・ 日本文学科、 文化総合 学科		
	Academic Communication II	1		1			
	Essential Vocabulary & Grammar	1		1			
	Interactive English A	1		1			
	Interactive English B	1		1			
	Academic Reading I	1		1			
	Academic Reading II	1		1			
	Academic Listening & Note-taking	1		1			
	Academic Speaking & Discussion	1		1			
	Academic Vocabulary Development I	1		1			
	Academic Vocabulary Development II	1		1			
	Grammar for Communication I	1		1			
	Pronunciation for Communication	1		1			
	応用・留學 関連科目群	Academic Skills & Strategies	1			1	
		CLIL English A	1			1	
		CLIL English B	1			1	
CLIL English C		1		1			
CLIL English D		1		1			
Skills for the TOEFL I		1		1			
Skills for the TOEFL II		1		1			
Skills for IELTS I		1		1			
Skills for IELTS II		1		1			
留學事前セミナー		1		1			
留學事後セミナー		1		1			
実践・キャリア 関連科目群		Practical English A	1		1		
		Practical English B	1		1		
		Practical English C	1		1		
		Practical English D	1		1		
		TOEIC Starter A	1		1		
	TOEIC Starter B	1		1			
	TOEIC Intermediate A	1		1			
	TOEIC Intermediate B	1		1			
	TOEIC Advanced A	1		1			
	TOEIC Advanced B	1		1			
	English for Global Communication A	1		1			
	English for Global Communication B	1		1			
	English for Global Communication C	1		1			
	English for Global Communication D	1		1			
	Writing for Career Success	1		1			
	ドイツ語	初級ドイツ語A I	1		1		
初級ドイツ語A II		1		1			
初級ドイツ語B I		1		1			
初級ドイツ語B II		1		1			
中級ドイツ語A I		1		1			
中級ドイツ語A II		1		1			
中級ドイツ語B I		1		1			
中級ドイツ語B II		1		1			
上級ドイツ語 I		1		1			
上級ドイツ語 II		1		1			
フランス語	初級フランス語A I	1		1			
	初級フランス語A II	1		1			
	初級フランス語B I	1		1			
	初級フランス語B II	1		1			
	中級フランス語A I	1		1			
	中級フランス語A II	1		1			

②人間生活学部開講科目

区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考	
フランス語	中級フランス語BⅠ	1		1		
	中級フランス語BⅡ	1		1		
	上級フランス語Ⅰ	1		1		
	上級フランス語Ⅱ	1		1		
中国語	初級中国語AⅠ	1		1		
	初級中国語AⅡ	1		1		
	初級中国語BⅠ	1		1		
	初級中国語BⅡ	1		1		
	中級中国語AⅠ	1		1		
	中級中国語AⅡ	1		1		
	中級中国語BⅠ	1		1		
	中級中国語BⅡ	1		1		
	上級中国語Ⅰ	1		1		
	上級中国語Ⅱ	1		1		
	中国語実践演習A	2		2		
	中国語実践演習B	2		2		
	中国語文献読解演習A	2		2		
	中国語文献読解演習B	2		2		
	韓国語	初級韓国語AⅠ	1		1	
		初級韓国語AⅡ	1		1	
初級韓国語BⅠ		1		1		
初級韓国語BⅡ		1		1		
中級韓国語AⅠ		1		1		
中級韓国語AⅡ		1		1		
中級韓国語BⅠ		1		1		
中級韓国語BⅡ		1		1		
上級韓国語Ⅰ		1		1		
上級韓国語Ⅱ		1		1		
韓国語実践演習A		2		2		
韓国語実践演習B		2		2		
韓国語文献読解演習A		2		2		
韓国語文献読解演習B		2		2		
海外語学研修	海外語学研修A	2		2		
	海外語学研修B	2		2		
	海外語学研修C	2		2		
	海外語学研修D	1		1		
	海外語学研修E	1		1		
	海外語学研修F	1		1		
オンライン語学研修	オンライン語学研修A	2		2		
	オンライン語学研修B	2		2		
	オンライン語学研修C	1		1		
	オンライン語学研修D	1		1		
	オンライン語学研修E	1		1		
	オンライン語学研修F	1		1		
留学生日本語科目	日本語(口頭表現Ⅰ)	2		2	留学生対象	
	日本語(口頭表現Ⅱ)	2		2		
	日本語(読解)	1		1		
	日本語(文章表現Ⅰ)	1		1		
	日本語(文章表現Ⅱ)	1		1		
	日本語(総合A)	1		1		
	日本語(総合B)	1		1		
	計	121		121		

(第10条関係)

授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考
Academic CommunicationⅠ	1	1		
Academic CommunicationⅡ	1	1		
Essential Vocabulary & Grammar	1		1	
Interactive English A	1		1	
Interactive English B	1		1	
Practical English A	1		1	
Practical English B	1		1	
Academic listening & Note-taking	1		1	
Academic Speaking & Discussion	1		1	
Academic ReadingⅠ	1		1	
Academic ReadingⅡ	1		1	
Skills for the TOEFLⅠ	1		1	
Skills for the TOEFLⅡ	1		1	
English for Global Communication	1		1	
CLIL English	1		1	
初級ドイツ語Ⅰ	1		1	
初級ドイツ語Ⅱ	1		1	
中級ドイツ語Ⅰ	1		1	
中級ドイツ語Ⅱ	1		1	
ドイツ語演習Ⅰ	1		1	
ドイツ語演習Ⅱ	1		1	
上級ドイツ語Ⅰ	1		1	
上級ドイツ語Ⅱ	1		1	
初級フランス語Ⅰ	1		1	
初級フランス語Ⅱ	1		1	
中級フランス語Ⅰ	1		1	
中級フランス語Ⅱ	1		1	
フランス語演習Ⅰ	1		1	
フランス語演習Ⅱ	1		1	
上級フランス語Ⅰ	1		1	
上級フランス語Ⅱ	1		1	
初級中国語Ⅰ	1		1	
初級中国語Ⅱ	1		1	
中級中国語Ⅰ	1		1	
中級中国語Ⅱ	1		1	
中国語演習Ⅰ	1		1	
中国語演習Ⅱ	1		1	
上級中国語Ⅰ	1		1	
上級中国語Ⅱ	1		1	
中国語実践演習A	2		2	
中国語実践演習B	2		2	
初級韓国語Ⅰ	1		1	
初級韓国語Ⅱ	1		1	
中級韓国語Ⅰ	1		1	
中級韓国語Ⅱ	1		1	
韓国語演習Ⅰ	1		1	
韓国語演習Ⅱ	1		1	
上級韓国語Ⅰ	1		1	
上級韓国語Ⅱ	1		1	
韓国語実践演習A	2		2	
韓国語実践演習B	2		2	
海外語学研修A	2		2	
海外語学研修B	2		2	
海外語学研修C	2		2	
海外語学研修D	1		1	

別表第3 文学部 学科専門科目

授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考
海外語学研修E	1		1	
海外語学研修F	1		1	
オンライン語学研修A	2		2	
オンライン語学研修B	2		2	
オンライン語学研修C	1		1	
オンライン語学研修D	1		1	
オンライン語学研修E	1		1	
オンライン語学研修F	1		1	
計	72	2	70	

(第11条関係)

別表第2 文学部オープン科目

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
キリスト 教学専修	講義科目	キリスト教学特殊講義a	2		2
		キリスト教学特殊講義b	2		2
		キリスト教学特殊講義c	2		2
		キリスト教学特殊講義d	2		2
	演習科目	キリスト教学演習a	2		2
		キリスト教学演習b	2		2
		キリスト教学演習c	2		2
		キリスト教学演習d	2		2
	卒業 研究科目	卒業研究演習	4		4
		卒業研究	4		4
	計	24		24	

(第10条関係)

(1) 英語文化学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
共通	学科 基礎科目	Grammar I	0.5	0.5			
		Grammar II	0.5	0.5			
		Grammar III	0.5	0.5			
		Grammar IV	0.5	0.5			
		Writing I	0.5	0.5			
		Writing II	0.5	0.5			
		The Art of Writing I	1	1			
		The Art of Writing II	1	1			
		Oral English I a	1	1			
		Oral English I b	1	1			
		Oral English II a	1	1			
		Oral English II b	1	1			
		Oral English III	1	1			
		Oral English IV	1	1			
		Reading I	1	1			
		Reading II	1	1			
		Reading III	1	1			
		Reading IV	1	1			
		Voice & Articulation I	0.5	0.5			
		Voice & Articulation II	0.5	0.5			
		Vocabulary Building I	0.5	0.5			
		Vocabulary Building II	0.5	0.5			
		Strategies for Listening I	0.5	0.5			
Strategies for Listening II	0.5	0.5					
文学・文化 専修	専門 講読科目	文学・文化講読A-a	1		1		
		文学・文化講読A-b	1		1		
		文学・文化講読B-a	1		1		
		文学・文化講読B-b	1		1		
		文学・文化講読C-a	1		1		
		文学・文化講読C-b	1		1		
		文学・文化講読D-a	1		1		
		文学・文化講読D-b	1		1		
		専修	言語 コミュニケーション	言語・コミュニケーション講読A-a	1		1
				言語・コミュニケーション講読A-b	1		1
言語・コミュニケーション講読B-a	1				1		
言語・コミュニケーション講読B-b	1				1		
言語・コミュニケーション講読C-a	1				1		
言語・コミュニケーション講読C-b	1				1		
言語・コミュニケーション講読D-a	1				1		
言語・コミュニケーション講読D-b	1				1		
共通				時事英語講読a	1		1
				時事英語講読b	1		1
		Advanced Reading A	1		1		
		Advanced Reading B	1		1		
		Advanced Reading C	1		1		
		Advanced Reading D	1		1		
文学・文化 専修	基礎 演習科目	文学・文化基礎演習A	2		2		
		文学・文化基礎演習B	2		2		
		文学・文化基礎演習C	2		2		
		文学・文化基礎演習D	2		2		
		文学・文化基礎演習E	2		2		
ケイ ション 専修	言語 コミュニ ケー ション	言語・コミュニケーション基礎演習A	2		2		
		言語・コミュニケーション基礎演習B	2		2		
		言語・コミュニケーション基礎演習C	2		2		
		言語・コミュニケーション基礎演習D	2		2		

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
文学・文化専修	講義科目	言語・コミュニケーション基礎演習E	2		2		
		英文学史a	2		2		
		英文学史b	2		2		
		米文学史a	2		2		
		米文学史b	2		2		
		英語圏文学研究a	2		2		
		英語圏文学研究b	2		2		
		英語圏文学概論a	2		2		
		英語圏文学概論b	2		2		
		英語圏文学講義A	2		2		
		英語圏文学講義B	2		2		
		英語圏文学講義C	2		2		
		英語圏文化概論a	2		2		
		英語圏文化概論b	2		2		
		英語圏文化研究a	2		2		
		英語圏文化研究b	2		2		
		英語圏文化講義A	2		2		
		英語圏文化講義B	2		2		
		英語圏文化講義C	2		2		
		言語・コミュニケーション専修		英語学概論a	2		2
				英語学概論b	2		2
言語学概論a	2				2		
言語学概論b	2				2		
英語史a	2				2		
英語史b	2				2		
英語学研究a	2				2		
英語学研究b	2				2		
コミュニケーション概論a	2				2		
コミュニケーション概論b	2				2		
コミュニケーション研究a	2				2		
コミュニケーション研究b	2				2		
英語学講義A	2				2		
英語学講義B	2				2		
言語学講義A	2				2		
言語学講義B	2				2		
共通				国際教養講義A	2		2
				国際教養講義B	2		2
		国際教養講義C	2		2		
		国際教養講義D	2		2		
		国際教養講義E	2		2		
		国際教養講義F	2		2		
		特殊講義a	2		2		
		特殊講義b	2		2		
		特殊講義c	2		2		
		実践英語科目	翻訳通訳	翻訳ワークショップA-a	1		1
				翻訳ワークショップA-b	1		1
				翻訳ワークショップB-a	1		1
翻訳ワークショップB-b	1				1		
通訳	通訳ワークショップA-a		1		1		
	通訳ワークショップA-b		1		1		
	通訳ワークショップB-a		1		1		
	通訳ワークショップB-b		1		1		
児童英語	児童英語入門	2		2			
	児童英語a	1		1			
	児童英語b	1		1			

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	
共通	実践英語科目	児童英語活動I	1		1	
		児童英語活動II	1		1	
		児童英語実習a	1		1	
		児童英語実習b	1		1	
		児童英語実習c	1		1	
		児童英語実習d	1		1	
		児童英語実習e	1		1	
		児童英語実習f	1		1	
		イングリッシュ・スキルズ	English Discussion & Presentation a	1		1
			English Discussion & Presentation b	1		1
			English Discussion & Presentation c	1		1
			English Discussion & Presentation d	1		1
	English Discussion & Presentation e		1		1	
	English Discussion & Presentation f		1		1	
	English Discussion & Presentation g		1		1	
	English Discussion & Presentation h		1		1	
	English Discussion & Presentation i		1		1	
	文学・文化専修	演習科目	文学・文化演習A-a	2		2
			文学・文化演習A-b	2		2
			文学・文化演習A-c	2		2
			文学・文化演習A-d	2		2
文学・文化演習B-a			2		2	
文学・文化演習B-b			2		2	
文学・文化演習B-c			2		2	
文学・文化演習B-d			2		2	
文学・文化演習C-a			2		2	
文学・文化演習C-b			2		2	
文学・文化演習C-c			2		2	
文学・文化演習C-d			2		2	
文学・文化演習D-a			2		2	
文学・文化演習D-b			2		2	
文学・文化演習D-c			2		2	
文学・文化演習D-d			2		2	
文学・文化演習E-a			2		2	
文学・文化演習E-b			2		2	
文学・文化演習E-c	2		2			
文学・文化演習E-d	2		2			
言語・コミュニケーション専修		言語・コミュニケーション演習A-a	2		2	
		言語・コミュニケーション演習A-b	2		2	
		言語・コミュニケーション演習A-c	2		2	
		言語・コミュニケーション演習A-d	2		2	
		言語・コミュニケーション演習B-a	2		2	
		言語・コミュニケーション演習B-b	2		2	
		言語・コミュニケーション演習B-c	2		2	
		言語・コミュニケーション演習B-d	2		2	
		言語・コミュニケーション演習C-a	2		2	
		言語・コミュニケーション演習C-b	2		2	
		言語・コミュニケーション演習C-c	2		2	
		言語・コミュニケーション演習C-d	2		2	

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
ケース・ミニ 講義	演習科目	言語・コミュニケーション演習D-d	2		2
		言語・コミュニケーション演習E-a	2		2
		言語・コミュニケーション演習E-b	2		2
		言語・コミュニケーション演習E-c	2		2
		言語・コミュニケーション演習E-d	2		2
共通	卒業研究関連科目	Academic Writing I	1	1	
		Academic Writing II	1	1	
		Advanced Writing a	1		1
		Advanced Writing b	1		1
		卒業研究演習	4	4	
		卒業研究	4	4	
		計	270	28	242

(第10条関係)

(2) 日本語・日本文学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
共通	基礎講義科目Ⅰ	日本語学A-a	2		2		
		日本語学A-b	2		2		
		日本語学B	2		2		
		日本語学C	2		2		
		古典文学A	2		2		
		古典文学B	2		2		
		古典文学C	2		2		
		近現代文学A	2		2		
		近現代文学B	2		2		
		近現代文学C	2		2		
		日本文化A	2		2		
		日本文化B	2		2		
		日本文化C	2		2		
		日本文化D	2		2		
		日本文化E	2		2		
		漢文学a	2		2		
		漢文学b	2		2		
		基礎講義科目Ⅱ	日本語表現法A-a	2		2	
			日本語表現法A-b	2		2	
			日本語表現法B-a	2		2	
			日本語表現法B-b	2		2	
			日本語概論a	2		2	
			日本語概論b	2		2	
			日本文学概論a	2		2	
			日本文学概論b	2		2	
			古文統解	2		2	
			日本語・日本文学専修	講義科目	日本語学研究A-a	2	
		日本語学研究A-b			2		2
		日本語学研究B-a			2		2
		日本語学研究B-b			2		2
		日本語学研究C-a			2		2
		日本語学研究C-b			2		2
		日本語学研究D-a			2		2
		日本語学研究D-b			2		2
		日本語学研究E-a			2		2
		日本語学研究E-b			2		2
		古典文学研究A-a			2		2
		古典文学研究A-b			2		2
		古典文学研究B-a			2		2
古典文学研究B-b	2				2		
古典文学研究C-a	2				2		
古典文学研究C-b	2				2		
古典文学研究D-a	2				2		
古典文学研究D-b	2				2		
古典文学研究E-a	2				2		
古典文学研究E-b	2				2		
近現代文学研究A-a	2				2		
近現代文学研究A-b	2				2		
近現代文学研究B-a	2				2		
近現代文学研究B-b	2				2		
近現代文学研究C-a	2				2		
近現代文学研究C-b	2				2		
近現代文学研究D-a	2				2		
近現代文学研究D-b	2				2		
日本思想史Ⅰ	2				2		

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
日本文化専修	講義科目	日本思想史Ⅱ	2		2		
		日本文化論A-a	2		2		
		日本文化論A-b	2		2		
		日本文化論B-a	2		2		
		日本文化論B-b	2		2		
		日本文化論C-a	2		2		
		日本文化論C-b	2		2		
		日本文化論D-a	2		2		
		日本文化論D-b	2		2		
		日本文化論E-a	2		2		
		日本文化論E-b	2		2		
		日本文化論F-a	2		2		
		日本文化論F-b	2		2		
		日本文化とアジアA-a	2		2		
		日本文化とアジアA-b	2		2		
		日本文化とアジアB-a	2		2		
		日本文化とアジアB-b	2		2		
		日本文化とアジアC-a	2		2		
		日本文化とアジアC-b	2		2		
		日本文化とアジアD-a	2		2		
		日本文化とアジアD-b	2		2		
		日本文化と女性A	2		2		
		日本文化と女性B	2		2		
		共通		特殊講義a	2		2
				特殊講義b	2		2
				特殊講義c	2		2
		日本文化専修	書道科目	書道Ⅰ	2		2
書道Ⅱ	2				2		
書道Ⅲ	2				2		
書道Ⅳ	2				2		
書道史a	2				2		
書道史b	2				2		
書論・鑑賞a	2				2		
書論・鑑賞b	2				2		
共通	演習科目			日本語演習ⅠA	4		4
		日本語演習ⅠB	4		4		
		古典文学演習ⅠA	4		4		
		古典文学演習ⅠB	4		4		
		古典文学演習ⅠC	4		4		
		近現代文学演習ⅠA	4		4		
		近現代文学演習ⅠB	4		4		
		日本文化論演習ⅠA	4		4		
		日本文化論演習ⅠB	4		4		
		日本文化論演習ⅠC	4		4		
		日本語演習ⅡA-a	4		4		
		日本語演習ⅡA-b	4		4		
		日本語演習ⅡB-a	4		4		
		日本語演習ⅡB-b	4		4		
		古典文学演習ⅡA-a	4		4		
古典文学演習ⅡA-b	4		4				
古典文学演習ⅡB-a	4		4				
古典文学演習ⅡB-b	4		4				
古典文学演習ⅡC-a	4		4				
古典文学演習ⅡC-b	4		4				
近現代文学演習ⅡA-a	4		4				

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
日本文化専修	演習科目	近現代文学演習ⅡA-b	4		4
		近現代文学演習ⅡB-a	4		4
		近現代文学演習ⅡB-b	4		4
		日本文化論演習ⅡA-a	4		4
		日本文化論演習ⅡA-b	4		4
		日本文化論演習ⅡB-a	4		4
		日本文化論演習ⅡB-b	4		4
		日本文化論演習ⅡC-a	4		4
		日本文化論演習ⅡC-b	4		4
		共通	卒業研究	卒業研究ゼミⅠ	4
卒業研究ゼミⅡ	4			4	
卒業研究	4			4	
学科共通プログラム科目		国語教材研究	2		2
		国語科教員採用試験研究	2		2
		実用書道	1		1
		アジアと日本	2		2
		文献資料論	2		2
		論文読解	2		2
		実践日本語表現	2		2
		コミュニケーションとプレゼンテーションa	2		2
		コミュニケーションとプレゼンテーションb	2		2
		計		327	8

(第10条関係)

(3) 文化総合学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
現代社会専修	文化総合学科基礎演習	「現代社会」基礎演習A	2		2
		「現代社会」基礎演習B	2		2
		「現代社会」基礎演習C	2		2
		「現代社会」基礎演習D	2		2
		「現代社会」基礎演習E	2		2
歴史・思想専修	歴史・思想基礎演習	「歴史・思想」基礎演習A	2		2
		「歴史・思想」基礎演習B	2		2
		「歴史・思想」基礎演習C	2		2
		「歴史・思想」基礎演習D	2		2
		「歴史・思想」基礎演習E	2		2
現代社会専修	講義科目	文化人類学入門	2		2
		異文化コミュニケーション入門	2		2
		政治学(国際政治学)入門	2		2
		国際関係入門	2		2
		基礎法学A(憲法)	2		2
		基礎法学B-a(民法)	2		2
		基礎法学B-b(民法)	2		2
		基礎法学C-a(国際関係法)	2		2
		基礎法学C-b(国際関係法)	2		2
		経済学入門(国際経済学を含む)	2		2
		社会学入門	2		2
		心理学入門	2		2
		統計学入門(確率論を含む)	2		2
		イギリス文化論	2		2
		アメリカ文化論	2		2
		フランス文化論	2		2
		ドイツ文化論	2		2
		中国文化論a	2		2
		中国文化論b	2		2
		韓国文化論a	2		2
		韓国文化論b	2		2
		文化人類学特講a	2		2
		文化人類学特講b	2		2
		文化人類学特講c	2		2
		文化人類学特講d	2		2
		異文化コミュニケーション論特講a	2		2
		異文化コミュニケーション論特講b	2		2
		異文化コミュニケーション論特講c	2		2
		異文化コミュニケーション論特講d	2		2
		English for Global Competency a	2		2
		English for Global Competency b	2		2
		English for Global Competency c	2		2
		English for Global Competency d	2		2
		国際関係論特講A-a	2		2
		国際関係論特講A-b	2		2
		国際関係論特講A-c	2		2
		国際関係論特講A-d	2		2
		国際関係論特講B-a	2		2
		国際関係論特講B-b	2		2
		法学特講A-a(コミュニケーションと法)	2		2
		法学特講A-b(コミュニケーションと法)	2		2
		法学特講B-a(比較政治制度)	2		2
		法学特講B-b(比較政治制度)	2		2
		法学特講C-a(法女性学)	2		2
		法学特講C-b(法女性学)	2		2

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
現代社会専修	講義科目	女性論a	2		2		
		女性論b	2		2		
		音楽社会学a	2		2		
		音楽社会学b	2		2		
		心理学特講A-a	2		2		
		心理学特講A-b	2		2		
		心理学特講A-c	2		2		
		心理学特講A-d	2		2		
		心理学特講B-a	2		2		
		心理学特講B-b	2		2		
		心理学文献講読a	2		2		
		心理学文献講読b	2		2		
		歴史・思想専修	講義科目	西洋史入門	2		2
				日本史入門A(概論)	2		2
				日本史入門B(概論)	2		2
東洋史入門a	2				2		
東洋史入門b	2				2		
地理学基礎論(自然地理学を含む)	2				2		
人文地理学	2				2		
地誌学	2				2		
哲学入門	2				2		
倫理学入門	2				2		
ラテン語 I -a	2				2		
ラテン語 I -b	2				2		
西洋史特講A-a	2				2		
西洋史特講A-b	2				2		
西洋史特講A-c	2				2		
西洋史特講B-a	2				2		
西洋史特講B-b	2				2		
西洋史特講C-a	2				2		
西洋史特講C-b	2				2		
西洋史特講D-a	2				2		
西洋史特講D-b	2				2		
西洋史文献講読a	2				2		
西洋史文献講読b	2				2		
西洋史文献講読c	2				2		
西洋史文献講読d	2				2		
イギリス文化史	2		2				
アメリカ文化史	2		2				
フランス文化史	2		2				
ドイツ文化史	2		2				
キリスト教文化論a	2		2				
キリスト教文化論b	2		2				
考古学	2		2				
日本史特講A-a(学説史)	2		2				
日本史特講A-b	2		2				
日本史特講A-c	2		2				
日本史特講B-a(学説史)	2		2				
日本史特講B-b	2		2				
日本史特講B-c	2		2				
日本史特講C-a	2		2				
日本史特講C-b	2		2				
日本史特講D	2		2				
歴史資料論A	2		2				
歴史資料論B	2		2				

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
歴史・思想専修	講義科目	歴史資料論C	2		2		
		歴史資料論D	2		2		
		東洋史特講a	2		2		
		東洋史特講b	2		2		
		古代・中世哲学史	2		2		
		近世・近代哲学史	2		2		
		現代哲学史	2		2		
		哲学特講A-a	2		2		
		哲学特講A-b	2		2		
		哲学特講A-c	2		2		
		哲学特講A-d	2		2		
		哲学特講B-a	2		2		
		哲学特講B-b	2		2		
		哲学特講B-c	2		2		
		哲学特講B-d	2		2		
		倫理学特講A-a	2		2		
		倫理学特講A-b	2		2		
		倫理学特講A-c	2		2		
		倫理学特講A-d	2		2		
		倫理学特講B-a	2		2		
		倫理学特講B-b	2		2		
		倫理学特講B-c	2		2		
		倫理学特講B-d	2		2		
		ラテン語Ⅱ-a	2		2		
		ラテン語Ⅱ-b	2		2		
		古典ギリシア語a	2		2		
		古典ギリシア語b	2		2		
		身体表現論	2		2		
		造形美術論	2		2		
		映像表現論	2		2		
		共通		文総特殊講義a	2		2
				文総特殊講義b	2		2
				文総特殊講義c	2		2
				文総特殊講義d	2		2
		現代社会専修	演習	異文化コミュニケーション論演習a	2		2
				異文化コミュニケーション論演習b	2		2
				異文化コミュニケーション論演習c	2		2
				異文化コミュニケーション論演習d	2		2
				文化人類学演習a	2		2
				文化人類学演習b	2		2
				文化人類学演習c	2		2
				文化人類学演習d	2		2
				国際関係論演習a	2		2
				国際関係論演習b	2		2
				国際関係論演習c	2		2
				国際関係論演習d	2		2
				法学演習a	2		2
法学演習b	2				2		
法学演習c	2				2		
法学演習d	2				2		
心理学演習a	2				2		
心理学演習b	2				2		
心理学演習c	2				2		
心理学演習d	2				2		
				西洋史演習a	2		2

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
歴史・思想専修	演習	西洋史演習b	2		2
		西洋史演習c	2		2
		西洋史演習d	2		2
		日本史演習A-a	2		2
		日本史演習A-b	2		2
		日本史演習A-c	2		2
		日本史演習A-d	2		2
		日本史演習B-a	2		2
		日本史演習B-b	2		2
		日本史演習B-c	2		2
		日本史演習B-d	2		2
		哲学演習a	2		2
		哲学演習b	2		2
		哲学演習c	2		2
		哲学演習d	2		2
		倫理学演習a	2		2
		倫理学演習b	2		2
		倫理学演習c	2		2
		倫理学演習d	2		2
		現代社会専修	卒業研究関連科目	「現代社会」卒業研究演習	4
歴史・思想専修	「歴史・思想」卒業研究演習	4			4
現代社会専修	「現代社会」卒業研究	4			4
歴史・思想専修	「歴史・思想」卒業研究	4			4
計			384		384

(第10条関係)

別表第4 人間生活学部 学科専門科目

(1) 人間生活学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
共通	総合	共生社会への招待	2	2	-
		ボランティアと学び	2	-	2
		課題発見フィールドワーク	2	-	2
		人間生活学研究演習	4	4	-
		卒業研究演習	4	4	-
		卒業研究	4	4	-
	現代家政	衣食住生活のルーツ	2	2	-
		生活環境基礎	2	-	2
		現代の生活経営	2	-	2
		ライフマネジメント	2	-	2
	社会福祉	社会福祉論	2	2	-
		ソーシャルワーク入門演習	2	-	2
		子ども家庭福祉論Ⅰ	2	-	2
		高齢者福祉論Ⅰ	2	-	2
		ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ	2	-	2
	プロジェクトマネジメント	社会福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	-	2
		社会福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	-	2
		プロジェクトマネジメント入門	2	2	-
		対人コミュニケーションの技法	2	-	2
		プロジェクトマネジメント基礎演習	2	-	2
現代家政専修	衣生活	女性リーダーシップ論	2	-	2
		チームビルディング演習	2	-	2
		現代衣生活論	2	-	2
		服飾美学	1	-	1
		色彩の錯視と衣服	1	-	1
	食生活	衣造形実習	2	-	2
		テキスタイル工芸実習	2	-	2
		被服学実験	2	-	2
		現代食生活論	2	-	2
		食品の成分と機能	1	-	1
	住生活	食べ物の材料学	1	-	1
		食生活と栄養	2	-	2
		調理学実習	2	-	2
		食物学実験	2	-	2
		現代住生活論	2	-	2
	生活経営・家族	住居計画	2	-	2
		まちづくり論	2	-	2
		住居デザイン演習Ⅰ	2	-	2
		住居デザイン演習Ⅱ	2	-	2
		現代の生活経済	2	-	2
生涯発達	家族と社会	2	-	2	
	消費者問題	2	-	2	
	男女共同参画社会と女性	2	-	2	
	家族と法律	2	-	2	
	子育ての比較文化	2	-	2	
総合	子どもの発達と保育	2	-	2	
	発達と心理	2	-	2	
	日常生活活動	1	-	1	
	加齢と障害	1	-	1	
	生活技術	2	-	2	
社会福祉専修	北国のライフコーディネート	2	-	2	
	ユニバーサルデザイン	2	-	2	
	介護福祉論	1	-	1	
	医学概論	2	-	2	
	子ども家庭福祉論Ⅱ	2	-	2	
社会福祉専修	サリビスの理解・制度・	障害者福祉論	2	-	2
		高齢者福祉論Ⅱ	2	-	2
		権利擁護を支える法制度	2	-	2
		公的扶助論	2	-	2
		精神保健福祉論	2	-	2
		保健医療と福祉	2	-	2
	のサリビスの理解・	刑事司法と福祉	2	-	2
		社会保障論	2	-	2
		社会福祉運営管理論	2	-	2
		社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	-	2
	し地域・サリビスの理解・	社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	-	2
		地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	-	2
		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	-	2
		社会福祉調査	2	-	2
	社会福祉士の役割・機能の理解	ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅱ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2	-	2
		ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	-	2
ソーシャルワーク演習Ⅱ		2	-	2	
ソーシャルワーク演習Ⅲ		4	-	4	
ソーシャルワーク演習Ⅳ		2	-	2	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅳ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅴ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習Ⅰ	2	-	2		
ソーシャルワーク実習Ⅱ	3	-	3		
ソーシャルワーク専門実習指導	1	-	1		
ソーシャルワーク専門実習	2	-	2		
スクールソーシャルワーク論	2	-	2		
スクールソーシャルワーク演習	1	-	1		
スクールソーシャルワーク実習指導	1	-	1		
スクールソーシャルワーク実習	2	-	2		
チームアプローチ演習	2	-	2		
ソーシャルワーク専門演習	2	-	2		
プロジェクトマネジメント専修	学びの技法	論理的思考の技法	1	-	1
		デザイン思考の技法	1	-	1
		プレゼンテーションの技法	1	-	1
		議論の技法	1	-	1
		写真の表現技法	2	-	2
		動画の表現技法	2	-	2
		インタビュー調査の技法	2	-	2
		ソーシャルメディア活用の技法	2	-	2
		アンケート調査の技法	2	-	2
		ワークショップ入門	2	-	2
	ワークショップデザイン	2	-	2	
	ワークショップデザイン基礎演習	2	-	2	
	協同学習入門	2	-	2	
	レクリエーション入門	1	-	1	
アイズブレイク入門	1	-	1		
ファシリテーション演習	2	-	2		
ファシリテーションデザイン入門	2	-	2		
ファシリテーショングラフィック入門	1	-	1		

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
社会福祉専修	サリビスの理解・	高齢者福祉論Ⅱ	2	-	2
		権利擁護を支える法制度	2	-	2
		公的扶助論	2	-	2
		精神保健福祉論	2	-	2
		保健医療と福祉	2	-	2
		刑事司法と福祉	2	-	2
	のサリビスの理解・	社会保障論	2	-	2
		社会福祉運営管理論	2	-	2
		社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	-	2
		社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	-	2
	し地域・サリビスの理解・	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	-	2
		地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	-	2
		社会福祉調査	2	-	2
		ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅱ	2	-	2
	社会福祉士の役割・機能の理解	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	2	-	2
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	2	-	2
		ソーシャルワーク演習Ⅰ	2	-	2
		ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	-	2
ソーシャルワーク演習Ⅲ		4	-	4	
ソーシャルワーク演習Ⅳ		2	-	2	
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅳ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習指導Ⅴ		1	-	1	
ソーシャルワーク実習Ⅰ		2	-	2	
ソーシャルワーク実習Ⅱ	3	-	3		
ソーシャルワーク専門実習指導	1	-	1		
ソーシャルワーク専門実習	2	-	2		
スクールソーシャルワーク論	2	-	2		
スクールソーシャルワーク演習	1	-	1		
スクールソーシャルワーク実習指導	1	-	1		
スクールソーシャルワーク実習	2	-	2		
チームアプローチ演習	2	-	2		
ソーシャルワーク専門演習	2	-	2		
プロジェクトマネジメント専修	学びの技法	論理的思考の技法	1	-	1
		デザイン思考の技法	1	-	1
		プレゼンテーションの技法	1	-	1
		議論の技法	1	-	1
		写真の表現技法	2	-	2
		動画の表現技法	2	-	2
		インタビュー調査の技法	2	-	2
		ソーシャルメディア活用の技法	2	-	2
		アンケート調査の技法	2	-	2
		ワークショップ入門	2	-	2
	ワークショップデザイン	2	-	2	
	ワークショップデザイン基礎演習	2	-	2	
	協同学習入門	2	-	2	
	レクリエーション入門	1	-	1	
アイズブレイク入門	1	-	1		
ファシリテーション演習	2	-	2		
ファシリテーションデザイン入門	2	-	2		
ファシリテーショングラフィック入門	1	-	1		

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
プロジェクトマネジメント専修	ソーシャルラーニング	地域資源活用法	2		2
		人間関係と心理	2		2
		統計調査と北海道	2		2
		統計調査と心理	2		2
		マーケティングリサーチ	2		2
		北海道の文化と女性	2		2
		国際社会と女性	2		2
		社会的起業と女性	2		2
		広報・メディアと女性	2		2
		組織マネジメント論	2		2
	プロジェクトマネジメントⅠ	2		2	
	プロジェクトマネジメントⅡ	2		2	
	プロジェクトマネジメントⅢ	2		2	
	ソシエタ				
計			233	20	213

(第11条関係)

(2) 食物栄養学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考
管理栄養士専修	社会・環境 と健康	食生活論	2	2		
		公衆衛生学A	2	2		
		公衆衛生学B	2	2		
		高齢者健康論	2		2	
	人体の構造と機能及び 疾病の成り立ち	生化学A	2	2		
		生化学B	2	2		
		解剖生理学A	2	2		
		解剖生理学B	2	2		
		解剖生理学実験	2	2		
		疾病医療学A	2	2		
		疾病医療学B	2	2		
		疾病医療学C	2	2		
		運動生理学・スポーツ栄養学	2		2	
		食べ物と健康	食品化学A	1	1	
	食品化学B		2	2		
	食品化学C		1		1	
	食品加工学Ⅰ		1	1		
	食品加工学Ⅱ		1		1	
	食品実験Ⅰ		2	2		
	食品実験Ⅱ		2	2		
	食品実験Ⅲ		2		2	
	食品機能学Ⅰ		1		1	
	食品機能学Ⅱ		1		1	
	調理科学		2	2		
	調理実習Ⅰ		2	2		
	調理実習Ⅱ		2	2		
	微生物学		2	2		
	食品衛生学A		2	2		
	食品衛生学B		1		1	
	食と安全論		1		1	
	食品開発論	2		2		
	基礎栄養学	基礎栄養学A	2	2		
		基礎栄養学B	2	2		
		栄養生化学実験Ⅰ	1	1		
		栄養生化学実験Ⅱ	1		1	
	応用栄養学	応用栄養学A	1	1		
		応用栄養学B	2	2		
		応用栄養学C	1	1		
		応用栄養学実習	2	2		
		分子栄養学	2		2	
	栄養教育論	栄養教育論Ⅰ	2	2		
		栄養教育論Ⅱ	2	2		
		栄養教育論演習	1	1		
		栄養教育論実習	1	1		
		対人関係トレーニング	1	1		
	臨床栄養学	臨床栄養学A	2	2		
		臨床栄養学B	2	2		
臨床栄養学C		2	2			
臨床栄養管理論		2		2		
臨床栄養学実習Ⅰ		2	2			
臨床栄養学実習Ⅱ		2		2		
実践臨床栄養学		2		2		
公衆 栄養学	公衆栄養学A	2	2			
	公衆栄養学B	2	2			
	地域栄養学実習	1		1		

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考
管理栄養士専修	給食経営 管理論	給食経営管理論Ⅰ	2	2		
		給食経営管理論Ⅱ	2	2		
		給食経営管理実習Ⅰ	2	2		
		食品流通経済論	2		2	
	総合 演習	総合演習A	1	1		
		総合演習B	1		1	
	臨地実習	臨床栄養学実習Ⅲ	2	2		
		公衆栄養学実習	1	1		
		給食経営管理実習Ⅱ	1	1		
		管理栄養士実務実習	2	2		
	その他	化学入門	1	1		
		栄養士のための化学A	2	2		
		栄養士のための化学B	2	2		
		栄養統計学	2	2		
		社会調査演習	1	1		
		社会調査実習	2	2		
		科学英語A	1	1		
		科学英語B	1	1		
		学校栄養教育Ⅰ	2	2		
		学校栄養教育Ⅱ	2	2		
		フードコーディネイト論	2	2		
		フードスペシャリスト論	2	2		
		管理栄養士演習Ⅰ	2	2		
		管理栄養士演習Ⅱ	2	2		
		卒業演習Ⅰ	0.5	0.5		
		卒業演習Ⅱ	1.5	1.5		
	卒業研究	6		6		
計			142	83	59	

(第11条関係)

(3) 子ども教育学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備考	
子ども教育専修	保育・教育の理論	教育原理	2	2			
		保育原理	2		2		
		教師・保育者論	2		2		
		教育方法論(情報通信技術の活用含む)	2		2		
		教育制度論	2		2		
		教育課程総論(全体的な計画を含む)	2		2		
		保幼小連携特論	2		2		
		学級経営論	2		2		
		道徳教育の理論と実践	2		2		
		特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2		2		
		地域社会と学校	2		2		
		現代社会と教育	2		2		
		子どもの理解	教育心理学	2		2	
			学校教育心理学	2		2	
	発達心理学		2	2			
	児童期以降の発達と心理		2		2		
	子どもの理解と発達援助		2		2		
	幼児理解と援助		2		2		
	特別な教育的ニーズに対する理解と支援		2		2		
	特別支援教育総論		2	2			
	特別支援教育実践論		2		2		
	知的障害児の心理・生理・病理		2		2		
	肢体不自由児の心理・生理・病理		2		2		
	病弱児の心理・生理・病理		2		2		
	知的障害児教育		2		2		
	肢体不自由児教育	2		2			
	病弱児教育	2		2			
知的障害児教育総論	2		2				
肢体不自由児教育総論	2		2				
視覚・聴覚障害児の心理・生理・病理	1		1				
重複・発達障害児の心理・生理・病理	2		2				
視覚・聴覚障害児教育総論	1		1				
重複・発達障害児教育総論	2		2				
保育・教育の内容	総合表現	2		2			
	国語(書写含む)	2		2			
	社会	2		2			
	算数	2		2			
	理科	2		2			
	生活	2		2			
	音楽	2		2			
	音楽表現法	2		2			
	音楽表現演習	1		1			
	図画工作	2		2			
	造形表現法	2		2			
	家庭	2		2			
	初等体育	2		2			
	スポーツ実技A(水泳)	1		1			
	スポーツ実技B(スキー)	1		1			
	英語	2		2			
	保育内容(健康)	1		1			
保育内容(人間関係)	1		1				
保育内容(環境)	1		1				
保育内容(言葉)	1		1				
保育内容(表現)	1		1				
国語科教育法	2		2				

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数		
子ども教育専修	保育内容・教科の指導法	社会科教育法	2		2		
		算数科教育法	2		2		
		理科教育法	2		2		
		生活科教育法	2		2		
		音楽科教育法	2		2		
		図画工作科教育法	2		2		
		家庭科教育法	2		2		
		体育科教育法	2		2		
		英語科教育法	2		2		
		保育内容総論	1		1		
		保育内容の指導法(健康)	2		2		
		保育内容の指導法(人間関係)	2		2		
		保育内容の指導法(環境)	2		2		
		保育内容の指導法(言葉)	2		2		
		保育内容の指導法(表現)	2		2		
		子ども生活支援専修	保育・教育の理論	社会福祉論	2		2
				子ども家庭福祉論	2	2	
				社会的養護	2		2
				児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2		2
				特別支援教育と福祉	2		2
教育相談の理論と方法	2			2			
子どもの理解	家庭支援論		2		2		
	子どもの保健		2		2		
	子どもの健康と安全		2		2		
	子どもの食と栄養		2		2		
保育・教育の内容	子ども文化論		2		2		
	乳児保育Ⅰ		2		2		
	乳児保育Ⅱ		1		1		
	社会的養護内容		2		2		
子どもの遊びと学び	2			2			
家族の支援	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ		2		2		
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅱ		2		2		
	子ども家庭支援の心理学		2		2		
	子育て支援(演習)		2		2		
	子育て支援(講義)		2		2		
	生徒指導・進路指導	2		2			
共通	実習	児童館実習指導	1		1		
		児童館実習	2		2		
		保育実習指導Ⅰ(保育所)	1		1		
		保育実習Ⅰ(保育所)	2		2		
		保育実習指導Ⅰ(福祉施設)	1		1		
		保育実習Ⅰ(福祉施設)	2		2		
		保育実習指導Ⅱ(保育所)	1		1		
		保育実習Ⅱ(保育所)	2		2		
		保育実習指導Ⅱ(福祉施設)	1		1		
		保育実習Ⅱ(福祉施設)	2		2		
		保育実習指導Ⅱ(児童館)	1		1		
		保育実習Ⅱ(児童館)	2		2		
		教育実習指導(特別支援)	1		1		
		教育実習(特別支援)	2		2		
	教育実習指導(幼稚園・小学校)	1		1			
	教育実習(幼稚園・小学校)	4		4			
	研究門法	スタートアップセミナー	2	2			
研究調査法		2		2			
臨床発達検査法		2		2			

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
共通	研究門法	保育・教職実践演習(幼稚園・小学校)	2		2
		専門演習	2	2	
		卒業研究演習	2		2
		卒業研究	2		2
		計	210	12	198

(第11条関係)

(4) 保育学科

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	
子ども教育専修	保育・教育の理論	教育原理	2	2	2	
		保育原理	2	2	2	
		教師・保育者論	2	2	2	
		教育方法論	2	2	2	
		教育制度論	2	2	2	
		教育課程総論(全体的な計画を含む)	2	2	2	
		保幼小連携特論	2	2	2	
		学級経営論	2	2	2	
		地域社会と学校	2	2	2	
		現代社会と教育	2	2	2	
		子どもの理解	教育心理学	2	2	2
			学校教育心理学	2	2	2
			発達心理学	2	2	2
	児童期以降の発達と心理		2	2	2	
	子どもの理解と発達援助		2	2	2	
	幼児理解と援助		2	2	2	
	特別な教育的ニーズに対する理解と支援		2	2	2	
	特別支援教育総論		2	2	2	
	特別支援教育実践論		2	2	2	
	知的障害児の心理・生理・病理		2	2	2	
	肢体不自由児の心理・生理・病理		2	2	2	
	病弱児の心理・生理・病理		2	2	2	
	知的障害児教育		2	2	2	
	肢体不自由児教育		2	2	2	
	病弱児教育		2	2	2	
	知的障害児教育総論		2	2	2	
	肢体不自由児教育総論		2	2	2	
	視覚・聴覚障害児の心理・生理・病理	1	1	1		
	重複・発達障害児の心理・生理・病理	2	2	2		
	視覚・聴覚障害児教育総論	1	1	1		
	重複・発達障害児教育総論	2	2	2		
	保育教育の内容	総合表現	2	2	2	
		国語	2	2	2	
		生活	2	2	2	
		子どもと科学	2	2	2	
		音楽	2	2	2	
		音楽表現法	2	2	2	
		音楽表現演習	1	1	1	
		図画工作	2	2	2	
		造形技術演習	2	2	2	
		造形表現法	2	2	2	
		初等体育	2	2	2	
		保育内容の指導法	保育内容総論	2	2	2
			保育内容(言葉)	2	2	2
	保育内容(環境)		2	2	2	
	保育内容(人間関係)		2	2	2	
	保育内容(健康)		2	2	2	
保育内容(表現)	2		2	2		
子ども生活支援専修	保育・教育の理論論	社会福祉論	2	2	2	
		子ども家庭福祉論	2	2	2	
		社会的養護	2	2	2	
		児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2	2	2	
		特別支援教育と福祉	2	2	2	
		教育相談の理論と方法	2	2	2	
		家庭支援論	2	2	2	

専修	区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
子ども生活支援専修	理解 子どもの	子どもの保健	2	2	2
		子どもの健康と安全	2	2	2
		子どもの食と栄養	2	2	2
	内容 保育・教育の	子ども文化論	2	2	2
		乳児保育Ⅰ	2	2	2
		乳児保育Ⅱ	1	1	1
		社会的養護内容	2	2	2
		子どもの遊びと学び	2	2	2
		家族の 支援助	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ	2	2
	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅱ		2	2	2
	子ども家庭支援の心理学		2	2	2
	子育て支援(演習)		2	2	2
	子育て支援(講義)		2	2	2
	共通 実習		児童館実習指導	1	1
		児童館実習	2	2	2
		保育実習指導Ⅰ(保育所)	1	1	1
		保育実習Ⅰ(保育所)	2	2	2
		保育実習指導Ⅰ(福祉施設)	1	1	1
		保育実習Ⅰ(福祉施設)	2	2	2
		保育実習指導Ⅱ(保育所)	1	1	1
		保育実習Ⅱ(保育所)	2	2	2
		保育実習指導Ⅱ(福祉施設)	1	1	1
		保育実習Ⅱ(福祉施設)	2	2	2
保育実習指導Ⅱ(児童館)		1	1	1	
保育実習Ⅱ(児童館)		2	2	2	
教育実習指導(特別支援)		1	1	1	
教育実習(特別支援)		2	2	2	
教育実習指導(幼稚園)	1	1	1		
教育実習(幼稚園)	4	4	4		
専門 研究法	スタートアップセミナー	2	2	2	
	研究調査法	2	2	2	
	臨床発達検査法	2	2	2	
	保育・教職実践演習(幼)	2	2	2	
	専門演習	2	2	2	
	卒業研究演習	2	2	2	
	卒業研究	2	2	2	
計		172	12	160	

(第11条関係)

別表第5 教員免許に関する科目
(「指導法に関する科目等」)

(1) 文学部

授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
英語科教育法Ⅰ	2		2
英語科教育法Ⅱ	2		2
英語科教育法Ⅲ	2		2
英語科教育法Ⅳ	2		2
国語科教育法Ⅰ	4		4
国語科教育法Ⅱ	2		2
国語科教育法Ⅲ	2		2
書道科教育法Ⅰ	2		2
書道科教育法Ⅱ	2		2
社会科系教育法Ⅰ(地歴)	2		2
社会科系教育法Ⅱ(公民)	2		2
地歴科教育法	2		2
公民科教育法	2		2
教育原理	2		2
教師論	2		2
教育制度論	2		2
教育心理学	2		2
特別支援教育論	2		2
教育課程論	2		2
道德教育	2		2
特別活動の指導法・総合的な学習の時間の指導法	2		2
教育方法論	2		2
教育現場でのICT活用	1		1
生徒指導・進路指導	2		2
教育相談	2		2
教育実習ⅠA	2		2
教育実習ⅠB	2		2
教育実習Ⅱ	2		2
教育実習Ⅲ	2		2
教職実践演習(中・高)	2		2
北海道の教育	2		2
教職課外活動Ⅰ	1		1
教職課外活動Ⅱ	1		1
教職課外活動Ⅲ	1		1
介護等体験	1		1
計	67		67

(第10条関係)

(2) 人間生活学部

授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
中等家庭科教育法Ⅰ	2		2
中等家庭科教育法Ⅱ	2		2
中等家庭科教育法Ⅲ	2		2
中等家庭科教育法Ⅳ	2		2
福祉科教育法Ⅰ	2		2
福祉科教育法Ⅱ	2		2
教育原理	2		2
教師論	2		2
教育制度論	2		2
教育心理学	2		2
特別支援教育論	2		2
教育課程論	2		2
道德教育	2		2
特別活動の指導法・総合的な学習の時間の指導法	2		2
教育方法論	2		2
教育現場でのICT活用	1		1
生徒指導・進路指導	2		2
生徒指導	2		2
教育相談	2		2
教育実習ⅠA	2		2
教育実習ⅠB	2		2
教育実習Ⅱ	2		2
教育実習Ⅲ	2		2
栄養教育実習Ⅰ	1		1
栄養教育実習Ⅱ	1		1
教職実践演習(中・高)	2		2
教職実践演習(栄養教諭)	2		2
北海道の教育	2		2
教職課外活動Ⅰ	1		1
教職課外活動Ⅱ	1		1
教職課外活動Ⅲ	1		1
介護等体験	1		1
計	57		57

(第11条関係)

別表第6 文芸部 履修方法及卒業必要単位数

(1) 英語文化学科

授業科目 区分 単位数	大学共通科目		英語文化 学科 専門科目	日本語・ 日本文学 専門科目	文化総合 学科 専門科目	文学部 オープン 科目
	教養科目	外国語科目				
必修単位	3単位		28単位 (※1)			
選択必修 単位	8単位 以上	8単位以上	32単位 以上(※2)			
選択単位	11単位以上					
自由選択 単位			34単位以上			
卒業必要 単位数合計			124単位以上			

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

●外国語科目は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語のうち1外国語8単位以上選択必修。

(※1) 英語文化学科の必修科目は、区分「学科基礎科目」の18単位、区分「卒業研究関連科目」の「Academic Writing I」「Academic Writing II」の各1単位及び「卒業研究演習」「卒業研究」の各4単位。「卒業研究演習」「卒業研究」については、キリスト教学専修を選択した場合は、文学部オープン科目の「卒業研究演習」「卒業研究」各4単位で充当可。

(※2) 英語文化学科の選択必修科目は、区分「専門講読科目」のうち選択する専修の2単位を含む4単位以上、区分「基礎演習科目」のうち文学・文化専修と言語・コミュニケーション専修からそれぞれ2単位以上、区分「講義科目」のうち選択する専修から8単位、それ以外の専修から4単位以上および共通から2単位以上、区分「実践英語科目・イングリッシュ・スキルズ」のうち「English Discussion & Presentation c～l」の中から2単位以上、区分「演習科目」のうち、選択する専修から8単位以上。
ただし、キリスト教学専修を選択した場合は、区分「専門講読科目」から4単位以上、区分「基礎演習科目」のうち文学・文化専修と言語・コミュニケーション専修からそれぞれ2単位以上、区分「講義科目」については文学・文化専修と言語・コミュニケーション専修からそれぞれ4単位以上、共通から2単位以上、区分「実践英語科目・イングリッシュ・スキルズ」のうち「English Discussion & Presentation c～l」の中から2単位以上、区分「演習科目」から4単位以上、合計24単位以上。

※大学共通科目のうち教養科目は、必修・選択必修・選択単位を含め、32単位を超えて卒業必要単位に算入することはできない。

※教員免許に関する科目（「指導法に関する科目等」）は、指定された科目のうち8単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

※協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

（第18条関係）

(2) 日本語・日本文学科

授業科目 区分 単位数	大学共通科目		日本語・ 日本文学 専門科目	英語文化 学科 専門科目	文化総合 学科 専門科目	文学部 オープン 科目
	教養科目	外国語科目				
必修単位	3単位		8単位 (※1)			
選択必修 単位	8単位 以上	8単位以上	32単位 以上(※2)			
選択単位	11単位以上		8単位 以上			
自由選択 単位			46単位以上			
卒業必要 単位数合計			124単位以上			

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

●外国語科目は、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語のうち1外国語8単位以上、または英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語の中から2外国語各4単位、合計8単位以上選択必修。

●外国語（英語）の場合は、英語文化学科「講読科目」で充当可。

(※1) 日本語・日本文学科の必修科目は、「卒業研究ゼミⅡ」「卒業研究」の各4単位。キリスト教学専修を選択した場合は、文学部オープン科目の「卒業研究演習」「卒業研究」各4単位で充当可。

(※2) 日本語・日本文学専門科目の選択必修科目は、区分「共通」から12単位以上、選択した専修から16単位以上、選択しない専修の講義科目から4単位以上。

ただし、キリスト教学専修を選択した場合は、区分「共通」から8単位以上、日本語・日本文学専修と日本文化専修の講義科目からそれぞれ4単位以上、合計16単位以上。

※大学共通科目のうち教養科目は、必修・選択必修・選択単位を含め、32単位を超えて卒業必要単位に算入することはできない。

※区分「学科共通プログラム科目」は6単位まで自由選択単位として算入できる。

※教員免許に関する科目（「指導法に関する科目等」）は、指定された科目のうち8単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目及び協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、合わせて12単位まで自由選択単位として算入できる。

（第18条関係）

(3) 文化総合学科

授業科目 区分 単位区分	大学共通科目		文化総合 学科 専門科目	英語文化 学科 専門科目	日本語・ 日本文学 専門科目	文学部 オープン 科目
	教養科目	外国語科目				
必修単位	3単位					
選択必修 単位	16単位 以上	8単位以上	40単位 以上(※)			
選択単位	3単位以上		12単位 以上			
自由選択 単位			42単位以上			
卒業必要 単位数合計			124単位以上			

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」から2単位以上、「社会と文化」から2単位以上、「歴史・思想」から4単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から4単位以上選択必修。

●外国語科目は、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語のうち1外国語8単位以上選択必修。

●外国語(英語)の場合は、英語文化学科「講読科目」で充当可。

(※)文化総合学科の選択必修科目は、区分「文化総合学科基礎演習」から4単位、区分「講義科目」のうち、「異文化コミュニケーション論入門」「文化人類学入門」から2単位以上、「基礎法學A(憲法)」「国際関係論入門」及び「心理学入門」から2単位以上、「西洋史入門」「日本史入門」から2単位以上、「哲学入門」「倫理学入門」から2単位以上、区分「演習」のうち卒業研究指導教員の演習を4単位以上、区分「講義科目」のうち卒業研究指導教員の特講科目を4単位以上、それ以外の同一専任教員の特講科目を4単位のほか、選択した専修の特講科目のうち卒業研究指導教員以外の担当科目を8単位以上。区分「卒業研究関連科目」のうち選択した専修の卒業研究演習及び卒業研究を各4単位。

ただし、キリスト教学専修を選択した場合は、区分「文化総合学科基礎演習」から4単位、区分「講義科目」のうち「異文化コミュニケーション論入門」「文化人類学入門」から2単位以上、「基礎法學A(憲法)」「国際関係論入門」及び「心理学入門」から2単位以上、「西洋史入門」「日本史入門」から2単位以上、「哲学入門」「倫理学入門」から2単位以上、区分「演習」のうち同一専任教員の演習を4単位以上、区分「講義科目」のうち区分「演習」で履修した教員の特講科目を4単位以上、卒業研究演習及び卒業研究には文学部オープン科目の「卒業研究演習」「卒業研究」各4単位を充当、合計26単位以上。

※大学共通科目のうち教養科目は、必修・選択必修・選択単位を含め、32単位を超えて卒業必要単位数に算入することはできない。

※教員免許に関する科目(「指導法に関する科目等」)は、指定された科目のうち8単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

※協定校修得科目(本学教育課程表外の科目)は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

(第18条関係)

別表第7 人間生活学部 履修方法と卒業必要単位数

(1) 人間生活学科

単位区分	大学共通科目		人間生活学科 専門科目
	教養科目	外国語科目	
必修単位	3単位	2単位	20単位
選択必修単位	10単位	4単位以上	40単位以上(※)
選択単位	11単位以上		
自由選択単位	37単位以上		
卒業必要単位数合計	127単位以上		

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から4単位以上選択必修。

(※)2年次からは、「現代家政専修」「社会福祉専修」「プロジェクトマネジメント専修」の3専修のうち、選択した専修の条件に従って履修する。人間生活学科専門科目の選択必修単位は、所属する専修が指定する科目から40単位以上修得する。その内、次のとおり専修ごとに定める科目の単位を必ず修得すること。

- ・現代家政専修の場合、12単位。
- ・社会福祉専修の場合、10単位。
- ・プロジェクトマネジメント専修の場合、20単位。

※他学部専門科目は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

※教員免許に関する科目(「指導法に関する科目等」)は、指定された科目のうち12単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目及び協定校修得科目(本学教育課程表外の科目)は、合わせて12単位まで自由選択単位として算入できる。

※他大学等で修得した単位は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

(第18条関係)

(2) 食物栄養学科

単位区分	大学共通科目		食物栄養学科 専門科目
	教養科目	外国語科目	
必修単位	3単位	2単位	83単位
選択必修単位	8単位以上	4単位以上	
選択単位	13単位以上		15単位以上
自由選択単位	2単位以上		
卒業必要単位数合計	130単位以上		

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

※他学部専門科目、他学部学科専門科目、教員免許に関する科目(「指導法に関する科目等」)(指定科目)及び協定校修得科目(本学教育課程表外の科目)は、合わせて8単位まで選択単位として算入できる。

(第18条関係)

(3) 子ども教育学科

単位区分	授業科目区分		子ども教育学科 専門科目
	大学共通科目 教養科目	外国語科目	
必修単位	3単位	2単位	12単位
選択必修単位	8単位以上	4単位以上	幼児・小免指定科目 から48単位以上
選択単位	13単位以上		
自由選択単位	37単位以上		
卒業必要単位数合計	127単位以上		

(第26条関係)

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

※他学科専門科目、他学部学科専門科目、協定校修得科目(本学教育課程表外の科目)及び他大学等で修得した科目は、合わせて8単位まで自由選択単位として算入できる。

(第18条関係)

(4) 保育学科

単位区分	授業科目区分		保育学科専門科目
	大学共通科目 教養科目	外国語科目	
必修単位	3単位	2単位	12単位
選択必修単位	8単位以上	4単位以上	幼稚園教諭免許指定 科目から40単位以上
選択単位	13単位以上		
自由選択単位	45単位以上		
卒業必要単位数合計	127単位以上		

●教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

※他学科専門科目、他学部学科専門科目、協定校修得科目(本学教育課程表外の科目)及び他大学等で修得した科目は、合わせて8単位まで自由選択単位として算入できる。

(第18条関係)

別表第8 教育職員免許状の種類と
免許教科の種類

学部	学科	免許状の種類	免許教科
文学部	英語文化学科	中学校教諭1種免許状	外国語(英語)
		高等学校教諭1種免許状	外国語(英語)
	日本語・ 日本文学科	中学校教諭1種免許状	国語
		高等学校教諭1種免許状	国語・書道
	文化総合学科	中学校教諭1種免許状	社会
		高等学校教諭1種免許状	地理歴史・公民
人間生活学部	人間生活学科	中学校教諭1種免許状	家庭
		高等学校教諭1種免許状	家庭・福祉
	食物栄養学科	栄養教諭1種免許状	
	子ども教育学科	幼稚園教諭1種免許状	
		小学校教諭1種免許状	
		特別支援学校教諭1種免許状	
	保育学科	幼稚園教諭1種免許状	
		特別支援学校教諭1種免許状	

(第22条関係)

別表第9 入学検定料

検定料	30,000円
-----	---------

別表第10 授業料その他の納付金

2019年度以降入学生学費一覧

学部・学科	学年	費目	
文学部	1年	入学申込金 210,000円	
		授業料(年額) 706,000円	
	教育充実費(年額) 170,000円		
	2年~4年	授業料(年額) 736,000円	
		教育充実費(年額) 170,000円	
人間生活学部	人間生活学科	1年	入学申込金 210,000円
			授業料(年額) 738,000円
			教育充実費(年額) 190,000円
		2年~4年	授業料(年額) 768,000円
			教育充実費(年額) 190,000円
	食物栄養学科	1年	入学申込金 210,000円
			授業料(年額) 768,000円
			教育充実費(年額) 210,000円
		2年~4年	授業料(年額) 798,000円
			教育充実費(年額) 210,000円
保育学科	2年~4年	授業料(年額) 780,000円	
		教育充実費(年額) 200,000円	
子ども教育学科	1年	入学申込金 210,000円	
		授業料(年額) 750,000円	
		教育充実費(年額) 200,000円	
	2年~4年	授業料(年額) 780,000円	
		教育充実費(年額) 200,000円	

2018年度以前入学生学費一覧

学部・学科	学年	費目	
文学部	1年~4年	授業料(年額) 707,500円	
		教育充実費(年額) 150,000円	
人間生活学部	人間生活学科	1年~4年	授業料(年額) 738,700円
			教育充実費(年額) 170,000円
	食物栄養学科	1年~4年	授業料(年額) 769,900円
			教育充実費(年額) 190,000円
	保育学科	1年~4年	授業料(年額) 750,000円
			教育充実費(年額) 180,000円

図書館情報学課程 受講料	司書 50,000円
	司書教諭 30,000円

(第41条関係)

別表第11 図書館情報学課程に関する科目

(1) 司書となる資格を取得するための科目・単位数

区分	授業科目	単位数		
必修科目	基礎科目	生涯学習概論	2	
		図書館概論	2	
		図書館制度・経営論	2	
		図書館情報技術論	2	
	図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	2	
		児童サービス論	2	
		情報サービス論	2	
		情報サービス演習A	1	
		情報サービス演習B	1	
	図書館情報資源に関する科目	図書館情報資源概論	2	
		情報資源組織論	2	
		情報資源組織演習A	1	
		情報資源組織演習B	1	
	選択科目	図書館に関する科目	図書館基礎特論	1
図書館サービス特論			1	
図書館情報資源特論			1	
図書・図書館史			1	
図書館施設論			1	
図書館総合演習			1	
コミュニケーションに関する科目		コミュニケーション概論a	2	
		コミュニケーション概論b	2	
		法學特講A-a(コミュニケーションと法)	2	
		法學特講A-b(コミュニケーションと法)	2	
		人間関係と心理	2	
		異文化コミュニケーション	2	
		国際理解教育	2	
		対人関係トレーニング	1	
		資料に関する科目	アーカイブズ論	2
			日本語学演習ⅠA	4
日本語学演習ⅠB			4	
古典文学演習ⅠA			4	
古典文学演習ⅠB	4			
古典文学演習ⅠC	4			
近現代文学演習ⅠA	4			
近現代文学演習ⅠB	4			
日本文化論演習ⅠA	4			
日本文化論演習ⅠB	4			
日本文化論演習ⅠC	4			
時事英語講読a	1			
時事英語講読b	1			
ラテン語Ⅰ-a	2			
ラテン語Ⅰ-b	2			
ラテン語Ⅱ-a	2			
ラテン語Ⅱ-b	2			
古典ギリシア語a	2			
古典ギリシア語b	2			
科学英語A	1			
科学英語B	1			
子ども文化論	2			
多様な主題の基礎科目	キリスト教と藤女子大学	2		
	キリスト教人間学A	2		
	キリスト教人間学B	2		
	聖書概論A	2		
	聖書概論B	2		
	宗教と文化	2		

区分	授業科目	単位数	
選択科目	多様な主題の基礎科目	女性と労働	2
		女性と法律	2
		ジェンダー論	2
		文化人類学	2
		国際関係論	2
		経済学	2
		社会学	2
		日本国憲法	2
		心理学	2
		音楽	2
		美術論	2
		日本語文学	2
		英語圏文学	2
		アジア圏文学	2
		言語学	2
		子ども学	2
		西洋史	2
		日本史A	2
		日本史B	2
		東洋史	2
		哲学	2
		倫理学	2
		環境科学	2
		自然と化学	2
		生命科学	2
		数学	2
		物理学	2
		ライフステージ栄養学	2
		健康の科学	2
		運動の科学	2
		文章表現	2
		統計学	2
		情報処理の基礎	1
		情報リテラシーA	2
		情報リテラシーB	2
		英語圏文学概論a	2
		英語圏文学概論b	2
		英語圏文化概論a	2
		英語圏文化概論b	2
		英語学概論a	2
英語学概論b	2		
言語学概論a	2		
言語学概論b	2		
共生社会への招待	2		
ボランティアと学び	2		
課題発見フィールドワーク	2		
衣食住生活のルーツ	2		
生活環境基礎	2		
現代の生活経営	2		
ライフマネジメント	2		
社会福祉論	2		
ソーシャルワーク入門演習	2		
子ども家庭福祉論Ⅰ	2		
高齢者福祉論Ⅰ	2		
ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ	2		

別表第12 日本語教員養成課程に関する科目

区分	授業科目	単位数
選択科目	多様な主題の基礎科目	2
	社会保障サービス	2
	プロジェクトマネジメント入門	2
	対人コミュニケーションの技法	2
	プロジェクトマネジメント基礎演習	2
	女性リーダーシップ論	2
	チームビルディング演習	2
	食生活論	2
	生化学A	2
	生化学B	2
	解剖生理学A	2
	解剖生理学B	2
	食品化学A	1
	調理科学	2
	基礎栄養学A	2
	応用栄養学A	1
	現代社会と教育	2
	発達心理学	2
	子ども家庭福祉論	2
	計	258

必修13科目22単位を含む25単位以上修得すること*

* 選択科目の履修にあたっては、「図書館に関する科目」2科目2単位を含む、3科目3単位以上履修すること。

(第22条の3関係)

(2) 司書教諭となる資格を取得するための科目・単位数

区分	授業科目	単位数
必修科目	学校経営と学校図書館	2
	学校図書館メディアの構成	2
	学校図書館メディアの構成	2
	学習指導と学校図書館	2
	読書と豊かな人間性	2
	情報メディアの活用	2
計	10	

(第22条の3関係)

(3) 学校司書に必要な科目・単位数

区分	授業科目	単位数
必修科目	学校図書館の運営・管理・サービスに関する科目	2
	学校経営と学校図書館	2
	図書館情報技術論	2
	図書館情報資源概論	2
	情報資源組織論	2
	情報資源組織演習A	1
	情報資源組織演習B	1
	図書館サービス概論	2
	情報サービス論	2
	児童生徒に対する教育支援に関する科目	2
	学校教育概論	2
	学習指導と学校図書館	2
	読書と豊かな人間性	2
計	20	

(第22条の3関係)

区分	授業科目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	
言語	日本語文法a	2	2		
	日本語文法b	2	2		
	日本語文法c	2	2		
	音声学	2	2		
	対照言語学	2		2	
	日本語コミュニケーション技法	2		2	
	言語学概論a	2		2	
	言語学概論b	2		2	
	言語学講義a	2		2	
	言語学講義B	2		2	
	翻訳ワークショップA-a	1		1	
	翻訳ワークショップA-b	1		1	
	翻訳ワークショップB-a	1		1	
	翻訳ワークショップB-b	1		1	
	日本語学A-a	2		2	
	日本語学A-b	2		2	
	日本語学B	2		2	
	日本語学C	2		2	
	日本語表現法A-a	2		2	
	日本語表現法A-b	2		2	
	日本語表現法B-a	2		2	
	日本語表現法B-b	2		2	
	日本語学概論a	2		2	
	日本語学概論b	2		2	
	日本語学研究A-a	2		2	
	日本語学研究A-b	2		2	
	日本語学研究B-a	2		2	
	日本語学研究B-b	2		2	
	日本語学研究C-a	2		2	
	日本語学研究C-b	2		2	
	日本語学研究D-a	2		2	
	日本語学研究D-b	2		2	
	日本語学研究E-a	2		2	
日本語学研究E-b	2		2		
日本文化とアジアC-a	2		2		
日本文化とアジアC-b	2		2		
日本語学演習I A	4		4		
日本語学演習I B	4		4		
言語と社会	社会言語学 a	2	2		
	社会言語学 b	2	2		
	コミュニケーション概論a	2		2	
	コミュニケーション概論b	2		2	
	異文化コミュニケーション	2		2	
	異文化コミュニケーション入門	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講a	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講b	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講c	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講d	2		2	
	法学特講A-a(コミュニケーションと法)	2		2	
	法学特講A-b(コミュニケーションと法)	2		2	
	言語と心理	第二言語習得概論	2		2
		心理学	2		2
心理学入門		2		2	
心理学特講A-a		2		2	
心理学特講A-b		2		2	

区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
心理 語と	心理学特講A-c	2		2
	心理学特講A-d	2		2
	心理学特講B-a	2		2
	心理学特講B-b	2		2
社会 ・文化 ・地域	古典文学A	2		2
	古典文学B	2		2
	古典文学C	2		2
	近現代文学A	2		2
	近現代文学B	2		2
	近現代文学C	2		2
	日本文化A	2		2
	日本文化B	2		2
	日本文化C	2		2
	日本文化D	2		2
	日本文化E	2		2
	日本文学概論a	2		2
	日本文学概論b	2		2
	古典文学研究A-a	2		2
	古典文学研究A-b	2		2
	古典文学研究B-a	2		2
	古典文学研究B-b	2		2
	古典文学研究C-a	2		2
	古典文学研究C-b	2		2
	古典文学研究D-a	2		2
	古典文学研究D-b	2		2
	古典文学研究E-a	2		2
	古典文学研究E-b	2		2
	近現代文学研究A-a	2		2
	近現代文学研究A-b	2		2
	近現代文学研究B-a	2		2
	近現代文学研究B-b	2		2
	近現代文学研究C-a	2		2
	近現代文学研究C-b	2		2
	近現代文学研究D-a	2		2
	近現代文学研究D-b	2		2
	日本思想史Ⅰ	2		2
	日本思想史Ⅱ	2		2
	日本文化論A-a	2		2
	日本文化論A-b	2		2
	日本文化論B-a	2		2
	日本文化論B-b	2		2
	日本文化論C-a	2		2
	日本文化論C-b	2		2
	日本文化論D-a	2		2
	日本文化論D-b	2		2
	日本文化論E-a	2		2
	日本文化論E-b	2		2
	日本文化論F-a	2		2
	日本文化論F-b	2		2
	書道史a	2		2
	書道史b	2		2
書論・鑑賞a	2		2	
書論・鑑賞b	2		2	
文化人類学	2		2	

区分	授業科目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数
社会 ・文化 ・地域	文化人類学入門	2		2
	国際関係論	2		2
	国際理解教育	2		2
	政治学(国際政治学)入門	2		2
	国際関係論入門	2		2
	国際関係論特講A-a	2		2
	国際関係論特講A-b	2		2
	国際関係論特講A-c	2		2
	国際関係論特講A-d	2		2
	日本国憲法	2		2
	基礎法学A(憲法)	2		2
	基礎法学B-a(民法)	2		2
	基礎法学B-b(民法)	2		2
	基礎法学C-a(国際関係法)	2		2
	基礎法学C-b(国際関係法)	2		2
	法学特講B-a(比較政治制度)	2		2
	法学特講B-b(比較政治制度)	2		2
	日本史A	2		2
	日本史入門A(概論)	2		2
	日本史B	2		2
日本史入門B(概論)	2		2	
言語 と教育	日本語教授法Ⅰ	2	2	
	日本語教授法Ⅱ	2	2	
	日本語教育概論Ⅰ	2	2	
	日本語教育概論Ⅱ	2	2	
日本語教育実習Ⅰ	2		2	
日本語教育実習Ⅱ	2		2	
計		270	14	256

(第22条の4関係)

別表第13 社会福祉士国家試験受験資格を取得するための実習演習科目等履修方法

実習演習科目	単位数	前提科目	単位数	併行履修科目	単位数
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	ソーシャルワーク入門演習	2	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	社会福祉論	2	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2
ソーシャルワーク実習Ⅰ	2	子ども家庭福祉論Ⅰ	2		
		高齢者福祉論Ⅰ	2		
		ソーシャルワークの基礎と専門Ⅰ	2		
		ソーシャルワークの基礎と専門Ⅱ	2		
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	ソーシャルワーク演習Ⅲ	4
ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1		
ソーシャルワーク実習Ⅱ	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1		
ソーシャルワーク演習Ⅳ	2	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2		

- 注1 前提科目は、原則として実習演習科目の履修開始までに修得済みであること。
- 注2 「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」及び「ソーシャルワーク実習Ⅰ」は、「ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ」と併行履修すること。
- 注3 「ソーシャルワーク実習指導Ⅳ・Ⅴ」、「ソーシャルワーク実習Ⅱ」及び「ソーシャルワーク演習Ⅳ」は、「ソーシャルワーク演習Ⅲ」と併行履修すること。

〈第22条の5関係〉

別表第14 管理栄養士国家試験受験資格取得に関する科目

教育内容	単位数 講義又は演習	実習又は実習	授業科目	単位数		備考			
				講義又は演習	実習又は実習				
専門基礎分野	6	10	食生活論	2					
			公衆衛生学A	2					
			公衆衛生学B	2					
			社会・環境と健康の小計	6	0				
			生化学A	2					
			生化学B	2					
			解剖生理学A	2					
			解剖生理学B	2					
			解剖生理学実験		2				
			疾病医療学A	2					
			疾病医療学B	2					
			疾病医療学C	2					
			人体の構造と機能及び疾病の成り立ちの計	14	2				
			食べ物と健康	8	10	食品化学A	1		
食品化学B	2								
食品加工学Ⅰ	1								
食品実験Ⅰ		2							
食品実験Ⅱ		2							
食品機能学Ⅰ	1								
調理科学	2								
調理実習Ⅰ		2							
調理実習Ⅱ		2							
微生物学	2								
食品衛生学A	2								
食品衛生学B	1								
食べ物と健康の小計	12	8							
専門基礎分野小計	32	10							
専門分野	2	8	基礎栄養学A	2					
			基礎栄養学B	2					
			栄養生化学実験Ⅰ		1				
			基礎栄養学の小計	4	1				
			応用栄養学A	1					
			応用栄養学B	2					
			応用栄養学C	1					
			応用栄養学実習		2				
			分子栄養学	2					
			応用栄養学の小計	6	2				
			栄養教育論	6	6	栄養教育論Ⅰ	2		
						栄養教育論Ⅱ	2		
						栄養教育論演習	1		
						栄養教育論実習		1	
対人関係トレーニング	1								
栄養教育論の小計	6	1							
臨床栄養学	8	8	臨床栄養学A	2					
			臨床栄養学B	2					
			臨床栄養学C	2					
			臨床栄養管理論	2					
			臨床栄養学実習Ⅰ		2				
			臨床栄養学実習Ⅱ		2				
			臨床栄養学の小計	8	4				
公衆栄養学	4	4	公衆栄養学A	2					
			公衆栄養学B	2					
			地域栄養学実習		1				

教育内容	単位数		授業科目	単位数		備考	
	講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習		
専門分野	給食経営理論	4	8	公衆栄養学の小計	4	1	
				給食経営管理論Ⅰ	2		
				給食経営管理論Ⅱ	2		
				給食経営管理実習Ⅰ	2		
				給食経営管理論の小計	4	2	
	総合演習	2		総合演習A	1		
				総合演習B	1		
				管理栄養士演習Ⅰ	2		
				管理栄養士演習Ⅱ	2		
		総合演習の小計	6	0			
	臨地実習		4	臨床栄養学実習Ⅲ	2		
				公衆栄養学実習	1		
				給食経営管理実習Ⅱ	1		
				臨地実習の小計	0	4	
	32	12	専門分野の小計	38	15		
	82	合計		95			

(第22条の6関係)